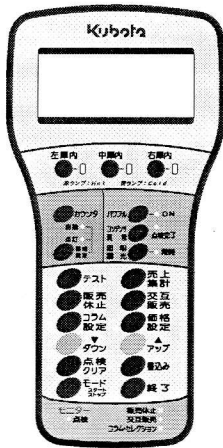


# Kubota



## キーボード操作説明書 クボタ自動販売機

この度はクボタ自動販売機をお買い上げいただき  
ありがとうございました。

この取扱説明書は、製品の正しい取扱い方法について  
説明しています。

ご使用前によくお読みいただき、正しい使い方をしてい  
ただきますよう、お願い申し上げます。

また、お読みになった後は、大切に保管し、不明な点が  
ございましたら、ご使用下さい。

### 目次

各部の名称とはたらき	1
専用キー操作項目一覧	2
モードキー操作項目一覧	2
専用キーの操作手順	3
単品テスト販売	3
コインテスト販売	3
連続テスト販売	3
高速連続テスト販売	3
順送りテスト販売	4
トータル売上個数、コラム別売上個数の確認・クリア	4
トータル売上金額、コラム別売上金額の確認・クリア	4
グループ別売上個数の確認・クリア	4
グループ別売上金額の確認・クリア	4
価格別売上個数の確認・クリア	4
価格別売上金額の確認・クリア	5
テスト販売個数の確認・クリア	5
ルーレット当たり個数の確認・クリア	5
ルーレット当たり金額の確認・クリア	5
割引合計回数確認・クリア	5
割引合計金額の確認・クリア	5
累計売上個数の確認	5
現金累計売上個数の確認	5
現金以外累計売上個数の確認	5
累計売上金額の確認	5
現金累計売上金額の確認	6
現金以外累計売上金額の確認	6
累計売上のオールクリア	6
設置時販売休止時間／コラムの設定・確認	6
販売休止モードの設定・確認	6
交互販売コラムの設定・確認	6
コラムセクション配線の設定・確認	6
出荷時設定へのプリセット操作	7
現金価格の設定・確認	7
プライス別カウンタの設定・確認	7
現在故障の確認・クリア	7
モードキーの操作手順	8
長期加温抑止設定	8
一括モード(コラムセクション配線パターン)設定	9
グループ別集計設定	9
まとめ買い本数設定	9
コラム別満杯収容数設定	9
デジタル表示器の表示内容設定	10
割引販売対象本数設定	10
割引対象コラム設定	10
割引販売金額設定	10
釣銭自動返却時間設定	11
全列フリーベンド設定	11

過去の故障の確認・クリア	11
補給数プリセット	11
賞味期限設定	12
賞味期限切れコラムの確認	13
フリーコラム設定	13
商品補給(扉開)時販売中止(SSL)設定	14
賞味期限切れコラムの販売動作設定	14
売切れ原因表示の設定	14
スクールタイム時間帯設定	15
スクールタイム曜日別パターン設定	15
照明節電時間帯設定	16
冷凍機節電時間帯設定	16
現在時刻設定	16
現在月日設定	16
現在年設定	17
調光時間帯設定	17
ビルバリデータ禁止時間帯設定	17
深夜釣切れランプ点灯時間帯設定	17
照明日曜日の設定	18
加温節電時間帯設定	18
照明制御モード設定	18
デライトセンサー感度設定	18
グループ別カウンタ設定	19
庫内温度レベル設定	19
照明切れチェック設定	19
おまかせエコモード設定	19
操作音OFF(デジタル表示器ブザー)設定	20
選択ボタンイルミネーション番号設定	20
選択ボタンイルミネーション時間帯設定	20
各種データ設定	21
冷却休止時間帯の設定	22
冷却休止時間帯曜日別パターンの設定	22
加温休止時間帯の設定	23
加温休止時間帯曜日別パターンの設定	23
節電PC(ピークカット)期間の設定	24
節電PC(ピークカット)時間帯の設定	24
釣銭合わせ設定	25
釣銭枚数設定	25
釣銭モード設定	25
LED照明サンプル部調光レベル設定	26
LED照明POS/パネ部調光レベル設定	26
機械管理番号設定	26
商品コード番号設定	26
故障コード番号とその内容及び処理方法	27



ご使用前に必ずお読みください。  
いつまでも大切に保管してください。

# 各部の名称とはたらき

庫内の冷温を切替える  
ときに使います。  
(2秒以上連続押し)

テストモードを選択  
するときに使います。

販売休止モードを選択  
するときに使います。

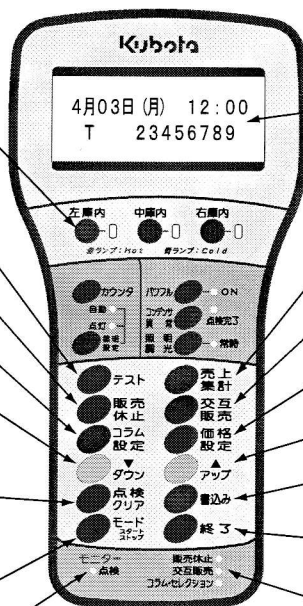
コラム設定モードを選択  
するときに使います。

項目・データなどを変更  
するときに使います。

1. 現在故障を確認する  
ときに使います。  
2. データを0クリアする  
ときに使います。  
(2秒以上連続押し)

1. モード機能を選択する  
ときに使います。  
2. テスト販売をする  
ときに開始/終了を決  
定します。

故障発生時に点滅します。



1. 待機時は現在時刻および  
トータルカウンタ値を表示  
します。  
2. 故障発生時は最新の故障内  
容および現在発生中の故障  
件数も表示します。

売上集計モードを選択する  
ときに使います。

交互販売モードを選択する  
ときに使います。

価格設定モードを選択する  
ときに使います。

項目・データなどを変更する  
ときに使います。

データを確定するときに使  
います。

キーボード使用状態から販売待  
機状態に戻るときに使  
います。

各機能が設定されている時、  
該当するLEDが点灯します。

(・販売休止  
・交互販売  
・コラムセクション配線)

## ■ 冷温切替スイッチの操作

庫内の冷却・加温の切替えは、リモコンの上部の冷温切替スイッチにて行います。

1. 左庫内、中庫内、右庫内 いずれかの冷温切替スイッチを2秒以上連続押しすると、冷温切替可能な庫内のランプが赤、もしくは青に点滅します。リモコン表示部には現在の設定状況が表示されます。
2. 再度冷温切替を行う庫内の冷温切替スイッチを押すと冷温が切替わります。
3. 5秒以上放置するか終了キーを押すと待機状態に戻り、ランプが点灯に替わります。

注) 冷温切替スイッチの操作はドア開時のみ可能です。

(加温: 赤ランプ・HOT表示 冷却: 青ランプ・COLD表示)

**パワフル** スイッチを押す毎にパワフル加温・パワフル冷却運転を「する」-「しない」が切り替わります。運転中はLEDが点灯し、運転中止中はLEDが消灯します。運転開始後2時間経過すると自動的に運転を中止します。

**照明設定** スイッチを押す毎に「点灯」→「自動」→「消灯」に切り替わります。それぞれの状態に応じて該当するランプが点灯し、常時点灯時は点灯ランプが点灯し、自動制御時は自動ランプが点灯し、LED照明消灯時は両ランプとも消灯します。

**照明調光** スイッチを押す毎に照明調光の「ON」-「OFF」が切り替わります。LED照明調光時は常時ランプが点灯します。

**コンデンサ異常** ランプ点灯時コンデンサ異常を検知したことをお知らせします。コンデンサの点検及び清掃を行ってください。終わりましたらスイッチを押してください。ランプ消灯時は、コンデンサに異常はなく、冷却運転は正常です。

**カウンタ** スイッチを押す毎にP1 (カウンタ1) からP10 (カウンタ10) まで順に各カウンタの合計値を表示します。

## ■ カウンタ値の確認

カウンタスイッチを押してグループ別または価格別のカウンタ値を確認します。



1. カウンタ値は最初トータル値を表示します。カウンタスイッチを押すと、グループ別または価格別を表示します。
2. 押すたびに次のNOを表示します。
3. 最後まで表示すると、トータル表示にもどります。

¥120

P1

345678

例) 単価120円のP1カウンタ値表示

◆ 本文中の操作手順では、選択ボタンの絵に「」を使用していますが、型式によっては「」などデザインが異なる場合があります。

◆ LED照明器具が高温になる可能性がある場合、温度を下げるため、一時的に調光制御を行います。(外気温が高い場合を除き、キーボードの照明設定キーまたは照明調光キー操作直後の1時間、もしくは、周囲が暗い状態では、この保護機能は働きません。)

# 専用キー操作項目一覧

操作回数	デジタル	機 能	デ ー タ
1 回目	F5F1	単品テスト販売	
2 回目	F5F2	連続テスト販売 (選択ボタン)	予約機能有り
3 回目	F5F3	連続テスト販売 (キーボード)	予約機能有り
4 回目	F5F4	高速連続テスト販売 (キーボード)	
5 回目	F5F4	順送りテスト販売	

操作回数	デジタル	機 能	デ ー タ
1 回目	FL	トータル売上個数、コラム別売上個数の確認・クリア	0~999,999個
2 回目	FLP	トータル売上金額、コラム別売上金額の確認・クリア	0~999,999円
3 回目	GL	グループ別売上個数の確認・クリア	0~999,999個
4 回目	GLP	グループ別売上金額の確認・クリア	0~999,999円
5 回目	PL	価格別売上個数の確認・クリア	0~999,999個
6 回目	PLP	価格別売上金額の確認・クリア	0~999,999円
7 回目	H	テスト販売個数の確認・クリア	0~999,999個
8 回目	RL	ルーレット当たり個数の確認・クリア	0~999,999個
9 回目	RLP	ルーレット当たり金額の確認・クリア	0~999,999円
10 回目	OL	割引合計回数の確認・クリア	0~999,999個
11 回目	OLP	割引合計金額の確認・クリア	0~999,999円
12 回目	CL	累計売上個数の確認・クリア	0~999,999個
13 回目	CLP	現金累計売上個数の確認・クリア	0~999,999個
14 回目	CL	現金以外累計売上個数の確認・クリア	0~999,999個
15 回目	CLP	現金以外累計売上金額の確認・クリア	0~999,999円
16 回目	CLP	現金以外累計売上金額の確認・クリア	0~999,999円
17 回目	CLP	現金以外累計売上金額の確認・クリア	0~999,999円

操作回数	デジタル	機 能	デ ー タ
1 回目	H	設置時販売休止時間/30mの設定・確認	0~24時間(任意30m)
2 回目		販売休止モードの設定・確認	0~1

操作回数	デジタル	機 能	デ ー タ
1 回目	Gr	交互販売30mの設定・確認	任意30m(30分10秒)

操作回数	デジタル	機 能	デ ー タ
1 回目	CL	30m-セクション配線の設定・確認	任意コラム
点検/クリア	CL	出荷時設定へのプリセット操作	
連続押し			

操作回数	デジタル	機 能	デ ー タ
1 回目	120	現金価格の設定・確認	0~9,990円 10円単位
2 回目	120	カード価格(カード付時のみ表示)	0~9,999円 1円単位
2 回目	CL	プライス別カウンタの設定・確認	任意カウンタ
(カード付時)			
3 回目			

操作回数	デジタル	機 能	デ ー タ
1 回目		現在故障の確認とクリア	故障30分(別表参照)

## 専用キー操作の基本

- ・「テスト」「売上集計」「販売休止」「交互販売」「コラム設定」「価格設定」「点検/クリア」を専用キーとします。
- ・専用キーは1つまたは複数の項目操作ができます。
- ・複数の項目が割り当てられている専用キーの場合、そのキーを押した回数により、操作項目を選ぶことができます。
- ・1つの項目の操作中、同じ専用キーを押すと、次の項目に移ります。
- 最後の項目の時さらに同じ専用キーを押すと、最初の項目に戻ります。
- ・別の専用キー操作に移る時は、一旦現在の操作を終了し(「終了キー」を押す)、改めて次の操作に移ります。

# モードキー操作項目一覧

操作	デジタル	機 能	デ ー タ
モード 30秒 ↓ ■込み	0-01	長期加温抑止設定	
	1	売行き判断キャンセル	
	2	加温期間日数	1~999日 0: 使用しない
	3	売行き不調時補給数	0~99本
	4	サービスモード	GO: 動作中 STOP: 停止
	1-01	一括モード(コラム-セクション配線パターン)設定	1~3: パターン 99: 出荷時パターン
	1-02	グループ別集計設定	1~15グループ
	1-03	まとめ買い本数設定	0~9本(0は無制限)
	1-04	コラム別満杯収容数設定	0~99本
	1-05	デジタル表示器の表示内容設定	0: 表示しない 1: 売上数 2: 補給数 3: 価格 4: 庫内温度 6: 売切経過時間
モード 30秒 ↓ ■込み	1-06	割引販売対象本数設定	0~9本
	1-07	割引対象コラム設定	
	1-08	割引販売金額設定	0~100円
	1-09	釣銭自動返却時間設定	0~30秒(0は無制限)
	1-10	全列フリーバンド設定	0: しない, 1: する
	1-11	過去の故障の確認・クリア	
	1-12	補給数プリセット	0~99本
	1-13	賞味期限設定	0~98日 99: 一括
	1-14	賞味期限切れコラムの確認	
	1-15	フリーコラム設定	
	1-16	商品補給(扉開)時販売中止(SSL)設定	0: しない, 1: する
	1-26	賞味期限切れコラムの販売動作設定	0: 可能, 1: 停止
	1-61	売り切れ原因表示の設定	0: しない, 1: する
2-01	2-01	スクールタイム時間帯設定	A,B,Cパターンにつき 各7時間帯
	2-02	スクールタイム曜日別パターン設定	0,A,B,C
	2-03	照明節電時間帯設定	0~24時
	2-04	冷凍機節電時間帯設定	0~24時
	2-05	現在時刻設定	00時00分~23時59分
	2-06	現在月日設定	01月01日~12月31日
	2-07	現在年設定	西暦4桁
	2-09	調光時間帯設定	0~24時
	2-10	ビルバリデータ禁止時間帯設定	0~24時
	2-11	深夜釣切れランプ点灯時間帯設定	0~24時

操作	デジタル	機 能	デ ー タ
モード 30秒 ↓ ■込み	2-13	照明消灯曜日の設定	1:日, 2:月, 3:火, 4:水, 5:木, 6:金, 7:土, -: 設定なし
	2-14	加温節電時間帯設定	0~24時
	3-01	照明制御モード設定	0~4
	3-02	デイルイトセンサー感度設定	1~5
	3-03	グループ別カウンタ設定	任意カウンタ
	3-04	庫内温度レベル設定	0~10
	3-05	照明切れチェック設定	0: しない, 1: する
	3-06	おまかせエコモード設定	0~5
	3-11	操作音OFF(デジタル表示器ブザー)設定	0: ON, 1: OFF, 2: ON(小)
	3-30	選択ボタンイルミネーション番号設定	0~6
	3-31	選択ボタンイルミネーション時間帯設定	0~24時
	3-78	各種データ設定	
	4	単品払出補助設定	0: しない, 1: する
	5	売切サイン表示設定	0: しない, 1: する
	6	待機中販売促進表示設定	0~3
	3-95	2 冷却休止時間帯の設定	A,B,Cパターンにつき 各7時間帯
	3	冷却休止時間帯曜日別パターンの設定	0: 終日時間外 A,B,C: パターンA,B,C D: 終日時間内
	5	加温休止時間帯の設定	A,B,Cパターンにつき 各7時間帯
	6	加温休止時間帯曜日別パターンの設定	0: 終日時間外 A,B,C: パターンA,B,C D: 終日時間内
	8	節電PC(ピークカット)期間の設定	00月00日 01月01日~12月31日
	9	節電PC(ピークカット)時間帯の設定	00時00分~23時59分
	4-01	釣銭合わせ設定	[ 0 ]: 釣銭合わせなし [ - ]: 過不足なし [ - ]: 増加フェーズあり 各金額表示: 過不足あり
	4-02	釣銭枚数設定	0~98: 金種毎 99: 釣銭合わせなし
	4-03	釣銭モード設定	0~2
	4-52	LED照明サンブル部調光レベル設定	1~7
	4-53	LED照明POS/バネ部調光レベル設定	1~7
	7-01	機械管理番号設定	8桁
	7-02	商品コード番号設定	4桁

# 専用キーの操作手順

## 単品テスト販売

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	テスト	タンビ'ン テスト テスト 1	テストキーを押すと全コラムの販売可能ランプが点灯します。
2	テスト	タンビ'ン テスト テスト 1	選択ボタンを押すと、該当コラムの商品を1個販売します。押した選択ボタンの販売可能ランプが点灯し、他は販売が終了するまで消灯します。
3	アップ ダウン	タンビ'ン テスト コラム 8	アップ・ダウンキーでコラム番号を指定することができます。アップキーを押すと、コラム番号が1増加します。ダウンキーを押すと、コラム番号が1減少します。押し続けると早く変わります。
4	モード 3デジ	タンビ'ン テスト コラム 8	モードキーを押すと、現在表示中のコラムの商品を1個販売します。別のコラムの単品販売テストをする時は、手順3に戻ります。
5	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 選択ボタンを押してコラム指定を行う時は、手順3、4は不要です。また、アップ・ダウンキーでコラムを指定する時は手順2は不要です。
- 手順3において、一旦アップ・ダウンキーを押してコラムを指定すると、選択ボタンによる販売(手順2)はできなくなります。
- 単品販売テストの解除方法
  - ① 30秒放置による自動解除
  - ② 返却レバー操作
  - ③ 終了キー操作
- ソレノイド温度過昇防止のため約3分間単品テストを休止することがあります。

## 連続テスト販売 (キーボードによりコラム指定を行う場合)

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	テスト × 2回	レンゾ'ク テスト テスト 2	テストキーを2回押すと、連続テスト販売になります。
2	アップ ダウン	レンゾ'ク テスト コラム 3	アップ・ダウンキーでコラム番号を指定することができます。但し、指定できるコラムは1つだけとなります。アップキーを押すと、コラム番号が1増加します。ダウンキーを押すと、コラム番号が1減少します。押し続けると早く変わります。
3	モード 3デジ	レンゾ'ク テスト コラム 3	モードキーを押すとブザー音の後、連続テスト販売を開始します。
4	モード 3デジ	レンゾ'ク テスト コラム 3	モードキーを押すと販売を停止します。再度、モードキーを押すと販売を再開します。
5		レンゾ'ク テスト コラム 3	連続テスト販売は売切後3回販売動作すると停止します。
6	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 一旦、アップ・ダウンキーによるコラム指定を行うと、選択ボタンによる販売はできなくなります。
- ソレノイド温度過昇防止のため約3分間連続テスト販売を休止することがあります。

## 高速連続テスト販売 (選択ボタンによりコラム指定を行う場合)

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	テスト × 3回	コウソク レンゾ'ク テスト テスト 3	テストキーを3回押すと、高速連続テスト販売になります。
2	(No.7選択ボタン) (No.12選択ボタン)	コウソク レンゾ'ク テスト テスト 3	選択ボタンを押して、高速連続テスト販売を行う複数のコラムを指定(予約)することができます。指定されたコラムの販売可能ランプが点灯します。また、販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと解除され、ランプは消灯します。
3	モード 3デジ	コウソク レンゾ'ク テスト コラム 7	モードキーを押すと、ブザー音の後、高速連続テスト販売を開始します。
4	モード 3デジ	コウソク レンゾ'ク テスト コラム 7	モードキーを押すと販売を停止します。再度、モードキーを押すと販売を再開します。
5		コウソク レンゾ'ク テスト コラム 7 ↓ 予約コラム コウソク レンゾ'ク テスト コラム 12	高速連続テスト販売は売切後3回販売動作すると停止します。続けて別のコラムの高速連続テスト販売を行う場合は、手順2に戻ってください。手順2にて複数コラムを指定した場合には、次のコラムの番号を表示し、手順3により次のコラムの販売を開始します。
6	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 一旦、選択ボタンによるコラム指定を行うと、アップ・ダウンキーによる販売はできなくなります。
- ソレノイド温度過昇防止のため約3分間高速連続テスト販売を休止することがあります。

## 高速連続テスト販売 (キーボードによりコラム指定を行う場合)

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	テスト × 3回	コウソク レンゾ'ク テスト テスト 3	テストキーを3回押すと、高速連続テスト販売になります。
2	アップ ダウン	コウソク レンゾ'ク テスト コラム 3	アップ・ダウンキーでコラム番号を指定することができます。但し、指定できるコラムは1つだけとなります。アップキーを押すと、コラム番号が1増加します。ダウンキーを押すと、コラム番号が1減少します。押し続けると早く変わります。
3	モード 3デジ	コウソク レンゾ'ク テスト コラム 3	モードキーを押すと、ブザー音の後、高速連続テスト販売を開始します。
4	モード 3デジ	コウソク レンゾ'ク テスト コラム 3	モードキーを押すと販売を停止します。再度、モードキーを押すと販売を再開します。
5		コウソク レンゾ'ク テスト コラム 3	高速連続テスト販売は売切後3回販売動作すると停止します。
6	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 一旦、アップ・ダウンキーによるコラム指定を行うと、選択ボタンによる販売はできなくなります。
- ソレノイド温度過昇防止のため約3分間高速連続テスト販売を休止することがあります。

## コインテスト販売

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	テスト	タンビ'ン テスト テスト 1	テストキーを押すと、全コラムの販売可能ランプが点灯します。
2	コイン投入	タンビ'ン テスト テスト 1	コインを投入すると、コインテスト販売に切り替わり、販売可能なコラムのランプが点灯します。例) 200円 投入
3	テスト	タンビ'ン テスト テスト 1	選択ボタンを押すと、商品を販売します。例) 120円商品販売、残金80円 返却レバーを操作すると残金返却後待機状態に戻ります。(まとも買い設定、自動返金設定による)
4	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- コイン販売テストの解除方法
  - ① 30秒放置による自動解除
  - ② 返却レバー操作
  - ③ 終了キー操作
- コイン販売テストでは、売上個数・金額ともに売上には加算されません。

## 連続テスト販売 (選択ボタンによりコラム指定を行う場合)

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	テスト × 2回	レンゾ'ク テスト テスト 2	テストキーを2回押すと、連続テスト販売になります。
2	(No.7選択ボタン) (No.12選択ボタン)	レンゾ'ク テスト テスト 2	選択ボタンを押して、連続テスト販売を行う複数のコラムを指定(予約)することができます。指定されたコラムの販売可能ランプが点灯します。また、販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと解除され、ランプは消灯します。
3	モード 3デジ	レンゾ'ク テスト コラム 7	モードキーを押すとブザー音の後、連続テスト販売を開始します。
4	モード 3デジ	レンゾ'ク テスト コラム 7	モードキーを押すと販売を停止します。再度、モードキーを押すと販売を再開します。
5		レンゾ'ク テスト コラム 7 ↓ 予約コラム レンゾ'ク テスト コラム 12	連続テスト販売は売切後3回販売動作すると停止します。続けて別のコラムの連続テスト販売を行う場合は手順2に戻ってください。手順2にて複数コラムを指定した場合には、次のコラムの番号を表示し、手順3により次のコラムの販売を開始します。
6	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 一旦、選択ボタンによるコラム指定を行うと、アップ・ダウンキーによるコラム指定はできなくなります。
- ソレノイド温度過昇防止のため約3分間連続テスト販売を休止することがあります。



# 専用キーの操作手順

## 順送りテスト販売

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	テスト × 4 回	ジ ャンク リ テスト テスト 4	テストキーを4回押すと、順送りテスト販売になります。
2	モード 設定	ジ ャンク リ テスト コラム 1	モードキーを押すと、ブザー音の後、コラム1から順送りテスト販売を開始します。
3	モード 設定	ジ ャンク リ テスト コラム 3	モードキーを押すと販売を停止します。 再度モードキーを押すと販売を再開します。
4	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

## トータル売上個数、コラム別売上個数の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	売上 集計 × 2 回	01 トータル コスウ TC 345678	売上集計キーを押すと、トータル売上個数を表示します。 例) 345678個
2	(No.7選択ボタン)	01 コラムベ' ッ コスウ コラム 7 123456	選択ボタンを押すと、コラム番号を表示し、販売可能ランプを点灯します。 コラム番号とコラム別売上個数を表示します。 例) コラム7 123456個
3	アップ ダウン	01 コラムベ' ッ コスウ コラム 8 234567	アップ・ダウンキーを押すと、コラム番号が移ります。 アップキーを押すと、コラム番号が1増加、 ダウンキーを押すと、コラム番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
4	点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、どのコラム を表示していても、トータル売上個数、全てのコラム別 売上個数がクリアされます。
5	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 売上データをそのまま残す時は、手順4を飛ばしてください。
- "End"と表示された場合には、最後のコラムまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のコラム番号に戻ります。
- トータル売上個数、コラム別売上個数をクリアした場合、同時にトータル売上金額、コラム別売上金額もクリアされます。
- 個数が6桁を越えた場合は、下6桁の個数を表示します。

## トータル売上金額、コラム別売上金額の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	売上 集計 × 2 回	02 トータル キンガ' ク TP 567890	売上集計キーを2回押すと、トータル売上金額を表示します。 例) 567890円
2	(No.7選択ボタン)	02 コラムベ' ッ キンガ' ク コラム 7 123456	選択ボタンを押すと、コラム番号を表示し、販売可能ランプを点灯します。 コラム番号とコラム別売上金額を表示します。 例) コラム7 123450円
3	アップ ダウン	02 コラムベ' ッ キンガ' ク コラム 8 234567	アップ・ダウンキーを押すと、コラム番号が移ります。 アップキーを押すと、コラム番号が1増加、 ダウンキーを押すと、コラム番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
4	点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、どのコラム を表示していても、トータル売上金額、全てのコラム別 売上金額がクリアされます。
5	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 売上データをそのまま残す時は、手順4を飛ばしてください。
- "End"と表示された場合には、最後のコラムまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のコラム番号に戻ります。
- トータル売上金額、コラム別売上金額をクリアした場合、同時にトータル売上個数、コラム別売上個数もクリアされます。
- 金額が6桁を越えた場合は、下6桁の金額を表示します。

## グループ別売上個数の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	売上 集計 × 3 回	03 グ' ループ' コスウ GC 1 123456	売上集計キーを3回押すと、グループ番号とグループ別 売上個数を表示します。 例) グループ1 123456個
2	アップ ダウン	03 グ' ループ' コスウ GC 2 123456	アップ・ダウンキーを押すと、グループ番号が移ります。 アップキーを押すと、グループ番号が1増加、 ダウンキーを押すと、グループ番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
3	点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、どのグループ を表示していても全てのグループ別売上個数がクリアさ れます。
4	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 売上データをそのまま残す時は、手順3を飛ばしてください。
- "End"と表示された場合には、最後のグループまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のグループ番号に戻ります。
- グループ別売上個数をクリアした場合、同時にグループ別売上金額もクリアされます。
- 個数が6桁を越えた場合は、下6桁の個数を表示します。

## グループ別売上金額の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	売上 集計 × 4 回	04 グ' ループ' キンガ' ク GP 1 123450	売上集計キーを4回押すと、グループ番号とグループ別 売上金額を表示します。 例) グループ1 123450円
2	アップ ダウン	04 グ' ループ' キンガ' ク GP 2 123450	アップ・ダウンキーを押すと、グループ番号が移ります。 アップキーを押すと、グループ番号が1増加、 ダウンキーを押すと、グループ番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
3	点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、どのグループ を表示していても全てのグループ別売上金額がクリアさ れます。
4	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 売上データをそのまま残す時は、手順3を飛ばしてください。
- "End"と表示された場合には、最後のグループまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のグループ番号に戻ります。
- グループ別売上金額をクリアした場合、同時にグループ別売上個数もクリアされます。
- 金額が6桁を越えた場合は、下6桁の金額を表示します。






## 価格別売上個数の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	売上 集計 × 5 回	05 カカクベ' ッ コスウ PC 1 123456	売上集計キーを5回押すと、プライス番号と価格別売上 個数を表示します。 例) プライス1 123456個
2	アップ ダウン	05 カカクベ' ッ コスウ PC 2 123456	アップ・ダウンキーを押すと、プライス番号が移ります。 アップキーを押すと、プライス番号が1増加、 ダウンキーを押すと、プライス番号が1減少します。 押し続けると早く変わります。
3	点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、どのプライス 番号を表示していても全ての価格別売上個数がクリアさ れます。
4	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 売上データをそのまま残す時は、手順3を飛ばしてください。
- "End"と表示された場合には、最後のプライス番号まで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のプライス番号に戻ります。
- 価格別売上個数をクリアした場合、同時に価格別売上金額もクリアされます。
- 個数が6桁を越えた場合は、下6桁の個数を表示します。
- プライス番号は、販売価格のうち高価順にPC1、PC2、PC3,...となります。




# 専用キーの操作手順

## 価格別売上金額の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 × 6回	06 カカクベ' ツ キンガ' ク PP 1 123450	売上集計キーを6回押すと、プライス番号と価格別売上金額を表示します。 例) プライス1 123450円
2	 アップ  ダウン	06 カカクベ' ツ キンガ' ク PP 2 123450	アップ・ダウンキーを押すと、プライス番号が移ります。アップキーを押すと、プライス番号が1増加、ダウンキーを押すと、プライス番号が1減少します。押し続けると早く変わります。
3	 点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、どのプライス番号を表示していても全ての価格別売上金額がクリアされます。
4	 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。



- 売上データをそのまま残す時は、手順3を飛ばしてください。
- "End"と表示された場合には、最後のプライス番号まで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のプライス番号に戻ります。
- 価格別売上金額をクリアした場合、同時に価格別売上数もクリアされます。
- 金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。
- プライス番号は、販売価格のうち高価順にPP1、PP2、PP3...となります。

## テスト販売個数の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 × 7回	07 テストハンパ' イ コスウ H 345678	売上集計キーを7回押すと、テスト販売個数を表示します。 例) 345678個
2	 点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、テスト販売個数がクリアされます。
3	 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。




- 売上データをそのまま残す時は、手順2を飛ばしてください。
- 個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。

## ルーレット当たり個数の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 × 8回	08 ルーレット コスウ AC 567890	売上集計キーを8回押すと、ルーレット当たり個数を表示します。 例) 567890個
2	 点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、ルーレット当たり個数がクリアされます。
3	 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。




- 売上データをそのまま残す時は、手順2を飛ばしてください。
- 個数(金額)が6桁を超えた場合は、下6桁の個数(金額)を表示します。
- ルーレット当たり個数をクリアすると、ルーレット当たり金額もクリアされます。

## ルーレット当たり金額の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 × 9回	09 ルーレット キンガ' ク AP 789560	売上集計キーを9回押すと、ルーレット当たり金額を表示します。 例) 789560円
2	 点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、ルーレット当たり金額がクリアされます。
3	 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。




- 売上データをそのまま残す時は、手順2を飛ばしてください。
- 個数(金額)が6桁を超えた場合は、下6桁の個数(金額)を表示します。
- ルーレット当たり金額をクリアすると、ルーレット当たり個数もクリアされます。

## 割引合計回数の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 × 10回	10 フリビ' キ カイスウ dC 678901	売上集計キーを10回押すと、割引合計回数を表示します。 例) 678901個
2	 点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、割引合計回数がクリアされます。
3	 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。



- 割引合計回数データをそのまま残す時は、手順2を飛ばしてください。
- 割引合計回数が6桁を超えた場合は、下6桁の回数を表示します。
- 割引合計回数をクリアすると、割引合計金額もクリアされます。
- 割引とは、現金でまとめ買いを行った時に現金設定価格以下に割引機能です。

## 割引合計金額の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 × 11回	11 フリビ' キ キンガ' ク dP 901230	売上集計キーを11回押すと、割引合計金額を表示します。 例) 901230円
2	 点検 クリア	クリア 0	点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、割引合計金額がクリアされます。
3	 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。



- 割引合計金額データをそのまま残す時は、手順2を飛ばしてください。
- 割引合計金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。
- 割引合計金額をクリアすると、割引合計回数もクリアされます。
- 割引とは、現金でまとめ買いを行った時に現金設定価格以下に割引機能です。

## 累計売上個数の確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 × 12回	12 ルイケイ コスウ rC 901234	売上集計キーを12回押すと、累計売上個数を表示します。 例) 901234個
2	 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。

## 現金累計売上個数の確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 × 13回	13 ゲ' ンキンルイケイコスウ bC 890123	売上集計キーを13回押すと、現金累計売上個数を表示します。 例) 890123個
2	 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。



- 個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。

## 現金以外累計売上個数の確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 × 14回	14 ゲ' ンキンイ' ギ コスウ CC 789012	売上集計キーを14回押すと、現金以外累計売上個数を表示します。 例) 789012個
2	 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 個数が6桁を超えた場合は、下6桁の個数を表示します。

## 累計売上金額の確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	 × 15回	15 ルイケイ キンガ' ク rP 901230	売上集計キーを15回押すと、累計売上金額を表示します。 例) 901230円
2	 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。

# 専用キーの操作手順

## 現金累計売上金額の確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	売上集計 ×16回	16 ゲンキンレイガイカ bP 890120	売上集計キーを16回押すと、現金累計売上金額を表示します。 例) 890120円
2	終了	10月23日 (水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。

## 現金以外累計売上金額の確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	売上集計 ×17回	17 ゲンキンイカ イカ CP 789010	売上集計キーを17回押すと、現金以外累計売上金額を表示します。 例) 789010円
2	終了	10月23日 (水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●金額が6桁を超えた場合は、下6桁の金額を表示します。

## 累計売上のオールクリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	売上集計 ×12回 ×17回	12 ルイガイ コスウ rC 901234	売上集計キーを12~17回押して、下記のいずれかの売上を表示させます。 ・累計売上個数 ・現金累計売上個数 ・現金以外累計売上個数 ・累計売上金額 ・現金累計売上金額 ・現金以外累計売上金額 例) 累計売上個数
2	点検 クリア (約6秒間)	クリア 0000	点検/クリアキーを長いブザー音が2回鳴り終わるまで(約6秒間)押し続けてください。 下記の累計売上データが全てクリアされます。 ・累計売上個数 ・現金累計売上個数 ・現金以外累計売上個数 ・累計売上金額 ・現金累計売上金額 ・現金以外累計売上金額
3	終了	10月23日 (水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

## 設置時販売休止時間/コラムの設定・確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	販売 休止	キュウシジ カン コラム ジ カン 0	販売休止キーを押すと、設置時販売休止時間/コラムの設定・確認項目になります。
2	アップ ダウン	キュウシジ カン コラム ジ カン "1"	アップ・ダウンキーを押して時間を変更することができます。
3	書き込み	キュウシジ カン コラム ジ カン 1	書き込みキーを押すと、時間が設定されます。
4	設定 解除	キュウシジ カン コラム ジ カン 1	選択ボタンを押すと、販売可能ランプと準備中ランプの状態が変化します。 両ランプとも点灯している場合は、販売休止設定。 両ランプとも消灯している場合は、販売休止解除にコラムが設定されます。 販売休止モードが1(自動設定しない)の場合のみ設定できます。
5	終了	10月23日 (水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●現在の内容を確認する時には、手順2~4を行わずに終了キーを押してください。

手順1の状態では現在販売休止中のコラムの選択ボタンの販売可能ランプと準備中ランプが点灯します。

●休止タイマーの開始は手順5終了後としています。

●リモコン表示部に表示される時間は、設定値であり、残り時間ではありません。

●販売休止時間とコラムの両方を設定してください。

休止時間が0、または設定コラムがない時は、販売休止は行いません。

## 販売休止モードの設定・確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	販売 休止 ×2回	キュウシ モート ジ ト' ウセッテイシナイ	販売休止キーを2回押すと販売休止モードの設定項目になります。 前回設定したデータを表示します。
2	アップ ダウン	キュウシ モート ジ ト' ウセッテイ スル "0"	アップ・ダウンキーを押してデータを設定します。 例) 0:自動設定する
3	書き込み	キュウシ モート ジ ト' ウセッテイ スル 0	書き込みキーを押すと、データが設定されます。
4	終了	10月23日 (水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

0:自動設定する

1:自動設定しない

●現在の内容を確認する時には、手順2~3を行わずに終了キーを押してください。

※「0:自動設定する」に設定しておく、売切状態から売切解除になったコラム(売切からローディングされたコラム)は、「設置時販売休止時間/コラムの設定・確認」で設定された時間だけ、自動的に販売休止します。

モードを「1:自動設定しない」に変更した場合は、「設置時販売休止時間/コラムの設定・確認」でコラムの指定を行ってください。

## 交互販売コラムの設定・確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	交互 販売	コウゴ ハンバ イ コラム グループ 1	交互販売キーを押すと、交互販売の設定項目になります。 交互販売グループ1の表示を行い、現在そのグループに設定されているコラムの販売可能ランプが点灯します。
2	点灯:設定 消灯:設定解除	コウゴ ハンバ イ コラム グループ 1	販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯し、そのコラムは現在表示中のグループに設定されます。 逆に、販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと、販売可能ランプが消灯し、そのコラムの交互販売は解除されます。 同一グループに複数の選択ボタンを押すことができます。
3	アップ ダウン	コウゴ ハンバ イ コラム グループ 2	アップ・ダウンキーで、グループを変更することができます。 アップキーを押すと、グループ番号が1増加、 ダウンキーを押すと、グループ番号が1減少します。 (手順2、3繰り返し)
4	点検 クリア	コウゴ ハンバ イ コラム グループ 1	交互販売設定中に(いずれのグループ表示中であっても)点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、全ての交互販売設定がクリアされます。 クリア後、手順1の状態に戻ります。
5	終了	10月23日 (水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●「End」と表示された時には、最後のグループまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のグループ番号に戻ります。

●1つのコラムは複数の交互販売グループには設定できません。

●価格の異なるコラムを同一グループに設定することはできません。

●確認のみ行う場合は、手順2を飛ばしてください。

その際、リモコン表示部に表示されているグループに該当するコラムの選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。

●交互販売を全グループともクリアする時のみ手順4を行ってください。

## コラム-セレクション配線の設定・確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	コラム 設定	コラム-セレクション コラム 1	コラム設定キーを押すと、コラム-セレクション配線の設定項目になります。 1番コラムが表示され、現在対応している選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。
2	設定 解除	コラム-セレクション コラム 1	販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯し現在表示されているコラムに設定されます。 逆に、販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと、販売可能ランプが消灯し、売切ランプが点滅して設定が解除されます。
3	アップ ダウン	コラム-セレクション コラム 2	アップ・ダウンキーで、コラム番号を変更することができます。 アップキーを押すと、コラム番号が1増加、 ダウンキーを押すと、コラム番号が1減少します。 別のコラム番号を設定をする時は、手順2へ戻ります
4	終了	10月23日 (水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●コラム-セレクション配線の設定状態で売切ランプが点滅している選択ボタンは、どのコラムにも 設定されていません。

●「End」と表示された時には、最後のコラムまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のコラム番号に戻ります。

●確認のみ行う場合は手順2を飛ばしてください。

その際、リモコン表示部に表示されているコラム番号に該当する選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。

# 専用キーの操作手順

## 出荷時設定へのプリセット操作

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	コラム 設定	コラム-セレクション コラム 1	コラム設定キーを押すと、コラム-セレクション配線の 設定項目になります。 1番コラムが表示され、現在対応している選択ボタンの 販売可能ランプが点灯します。
2	点検 クリア	クリア コラム 1	点検/クリアキーを2秒以上押すと、現在設定されている パターンのコラム-セレクション配線の内容が出荷時の 状態に戻り、交互販売のデータがクリアされます。
3	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 本操作でプリセットされるデータ  
コラム-セレクション配線設定データ
- コラム-セレクション配線は「パターン1」「パターン2」「パターン3」「出荷時パターン」の4つのパターンが  
あり、通常はパターン1、2、3を季節毎に切り換える等してお使いください。
- パターンの切替は、モードキー操作で行います。
- 本操作(プリセット&クリア)は、現在使用しているコラム-セレクション配線のパターンに「出荷時パターン」を  
書き込む操作です。  
例えば、現在パターン1を使用中であれば、パターン1の設定の内容が「出荷時パターン」と同じ設定の内容に書き  
換わります。

## 現在故障の確認・クリア

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	点検 クリア	ビ'ルバ'リツウシ'イシ'ヨウ 71	点検/クリアキーを押してください。 故障がある場合は、故障コードを表示します。 ない場合は'E n d'を表示します。
2	アップ ダウン	E n d	アップキーを押してください。 次の故障コードを表示します。(ダウンキーを押すと戻り ます。) 全ての故障を表示し終わると、'E n d'を表示します。
3	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 故障修理後、故障前の状態に復帰している場合は、故障コードは自動的にクリアされます。
- 手順2で、'E n d'の次にアップ・ダウンキーを押すと、最初または最後の故障表示に戻ります。
- 手順2で、点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、一旦故障コードがクリアされます。  
故障前の状態に戻っていない故障コードについては、再度表示されます。

## 現金価格の設定・確認

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	価格 設定	ゲ'ンキンカク 120	価格設定キーを押すと、現金価格設定項目になります。 最初の金額は120円となります。
2	アップ ダウン	ゲ'ンキンカク 130	アップ・ダウンキーで価格を変更することができます。 アップキーを押すと価格が10円増加します。 ダウンキーを押すと価格が10円減少します。 押し続けると早く変わります。
3	(No.7選択ボタン)	ゲ'ンキンカク 130	選択ボタンを押すと、そのコラムは現在表示されている 価格に設定され販売可能ランプが点灯します。 同一価格に設定する複数の選択ボタンを押すことができ ます。 別の価格に移る時は手順2へ。
4	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 設定範囲  
0~9990円
  - 現金価格の確認だけを行う時には、手順3を飛ばしてください。
  - 続けて別の価格に設定する時には、手順2、3を繰り返してください。
- ※自販機にカードが付いている場合は、価格設定キーを2回押すことにより、上記と同様の手順でカード価格が設定  
できます。

## プライス別カウンタの設定・確認

注) カード付時は価格設定×3

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	価格 設定 ×2回	プ'ライスベ'ツカウンタ カウンタ 1	価格設定キーを2回(カード付時は3回)押すと、プ ライズ別カウンタの設回)押すと、プライズ別カウンタの 設定項目になります。
2	アップ ダウン	プ'ライスベ'ツカウンタ カウンタ 2	アップ・ダウンキーで、別のカウンタに移ります。 押し続けると早く変わります。
3	書込み	プ'ライスベ'ツカウンタ カウンタ 2 0	書込みキーを押すと、価格設定モードになり価格の入力 待ち状態になり、割り当ての価格を表示します。
4	アップ ダウン	プ'ライスベ'ツカウンタ カウンタ 2 120	アップ・ダウンキーで、現在設定されている価格を表示 します。 カウンタに割り当てる価格を表示します。
5	書込み	プ'ライスベ'ツカウンタ カウンタ 3	書込みキーを押すと、次のカウンタが表示されます。
6	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 価格が0円に設定されているカウンタは動作しません。(カウント出力しません)
- 手順3、4の状態で選択ボタンを押すと、該当するコラムの価格(現金価格)を点滅表示します。  
(アップ・ダウンキーによる価格選択のほかに、選択ボタンから価格選択も可能です。)



# モードキーの操作手順

## 長期加温抑止設定

0-01

この機能は、各コラムごとに商品の売行き的好調、不調を判断し、そのコラムに対応する選択ボタンのランプの点灯状態で売行き状況をお知らせします。

これにより商品補給のとき、無駄な満杯ローディングを抑制することができます。

- ※機種によっては、設定できません。
- ※加温設定されているコラムのみ機能します。
- ※コラム別満杯収容数の設定が必要です。

押ボタンランプの状態	売行き状況	対処方法
販売：消灯 売切：消灯	好調	満杯補給してください。
販売：消灯 売切：点灯	実売切発生	満杯補給してください。
販売：消灯 売切：点滅	不調	補給しないでください。
販売：点滅 売切：点滅	不調かつ売切間近	売行き不調時補給数だけ補給してください。

## 売行き判断キャンセルの方法

長期加温抑止機能の売行き判断をキャンセルします。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	書込み	カオンヨクシ 0-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
3	書込み	カオンヨクシ キャンセル "1"	再度書込みキーを押すと、サブ番号が表示されます。
4	書込み	カオンヨクシ キャンセル キャンセルCnCL	再度書込みキーを押すと、【CnCL】(Cancelの意)が点滅表示されます。
5	書込み	カオンヨクシ キャンセル キャンセルCnCL	【CnCL】が点滅表示している時に書込みキーを押すと、今回の売行き判断がキャンセルされ、前の状態に戻ります。
6	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- メインドアを開け、そしてメインドアを閉めると売行き判断(オペレート間隔が7日未満の場合は集計データの更新)を行います。
- これをキャンセルする場合に、本操作を実行してください。
- 本操作を実行せずにメインドアを開けた場合は、その時の売行き判断をキャンセルすることはできません。

## 加温期間日数の設定/手動リセットの方法

長期加温抑止機能の加温期間日数の設定および手動リセットを行います。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	書込み	カオンヨクシ 0-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
3	書込み	カオンヨクシ キャンセル "1"	再度書込みキーを押すと、サブ番号が表示されます。
4	アップ ダウン	カオンヨクシ ニッスウ "2"	アップ・ダウンキーを押して、サブ番号2を表示させます。
5	書込み	カオンヨクシ ニッスウ "28"	書込みキーを押すと、現在設定されている加温期間日数が表示されます。 例) 28日
6	アップ ダウン	カオンヨクシ ニッスウ "30"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 30日
7	書込み	カオンヨクシ ニッスウ 30	書込みキーを押すと、加温期間日数が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 加温期間日数に0日を設定すると、長期加温抑止機能を停止させる事ができます。
- 加温期間日数を変更した場合は、集計データを初期化し、その時点から制御を開始します。
- そのため、各コラムを満杯に補給する必要があります。
- 加温期間日数のデータ表示時(手順6~7)に点検/クリアキーを2秒以上押すと、手動リセットが実行されます。

## 売行き不調時補給数の設定

長期加温抑止機能の売行き不調時補給数を設定します。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	書込み	カオンヨクシ 0-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
3	書込み	カオンヨクシ キャンセル "1"	再度書込みキーを押すと、サブ番号が表示されます。
4	アップ ダウン	カオンヨクシ ホキウスウ "3"	アップ・ダウンキーを押して、サブ番号3を表示させます。
5	書込み	カオンヨクシ ホキウスウ "10"	書込みキーを押すと、現在設定されている売行き不調時補給数が表示されます。 例) 10本
6	アップ ダウン	カオンヨクシ ホキウスウ "8"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 8本
7	書込み	カオンヨクシ ホキウスウ 8	書込みキーを押すと、不調時補給数が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 売行き不調時補給数の初期値は10本です。

## サービスモードの設定

設置場所におけるサービス・メンテナンス時などにおいて、長期加温抑止機能を一時的に停止させます。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	書込み	カオンヨクシ 0-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
3	書込み	カオンヨクシ キャンセル "1"	再度書込みキーを押すと、サブ番号が表示されます。
4	アップ ダウン	カオンヨクシ サービ ス "4"	アップ・ダウンキーを押して、サブ番号4を表示させます。
5	書込み	カオンヨクシ サービ ス トウサチュウ "Go"	書込みキーを押すと、現在設定されている売行きデータが表示します。 例) Go:動作中
6	アップ ダウン	カオンヨクシ サービ ス テイシチュウSTOP	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) STOP:停止中
7	書込み	カオンヨクシ サービ ス テイシチュウSTOP	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 長期加温抑止機能停止中は、  
①選択ボタンへの売行き状況表示(販売可能・売切れランプの点灯・点滅等)は行いません。  
②メインドアの開閉を行っても、長期加温抑止機能に関連する処理は一切行いません。
- データを"STOP"から"Go"に設定した場合は、その後のメインドア開を検知した時点から長期加温抑止機能が起動します。
- データが"STOP"のままメインドアを開けた場合、その時点から1時間後に自動的に"Go"へ復帰します。  
またこの間に再度メインドアの開閉があった場合は、最後にメインドア開を検知した時点から1時間後に自動復帰します。

# モードキーの操作手順

## 一括モード (コラムセレクション配線パターン) 設定 1-01

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード "1"-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	書込み	イッカツモード "1"	書込みキーを押すと、一括モードの設定項目になり、現在設定されているパターン番号を表示します。 例) パターン1
5	アップ ダウン	イッカツモード "2"	アップ・ダウンキーでデータを変更します。 例) パターン2
6	書込み	イッカツモード 2	書込みキーを押すと、データが設定されます。
7	終了	10月23日 (水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●各パターンの意味

- 1: パターン1 (夏)
- 2: パターン2 (冬)
- 3: パターン3 (春秋)
- 99: 出荷時パターン

●出荷時パターンに切り換えるときは、点検/クリアキーの2秒押しが必要です。

## まとめ買い本数設定 1-03

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード "1"-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	マトメカ イ ホンスウ "1"-03	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を3に設定します。
5	書込み	マトメカ イ ホンスウ "1"	書込みキーを押すと、まとめ買い本数の設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) 1本
6	アップ ダウン	マトメカ イ ホンスウ "3"	アップ・ダウンキーを押して、本数を変更します。 例) 1本→3本に変更
7	書込み	マトメカ イ ホンスウ 3	書込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8	終了	10月23日 (水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの設定範囲は0~9本です。

※0本設定の場合、まとめ買い本数は無制限になります。

## グループ別集計設定 1-02

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード "1"-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ウリアケ シュウケイグ ループ "1"-02	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を2に設定します。
5	書込み	ウリアケ シュウケイグ ループ "1"	書込みキーを押すと、グループ番号が表示されます。
6	アップ ダウン	ウリアケ シュウケイグ ループ "5"	アップ・ダウンキーを押して、設定したいグループ番号を表示させます。 例) No.5グループ
7	書込み	ウリアケ シュウケイグ ループ 5	書込みキーを押すと、グループが確定し、そのグループに設定されているコラムに対応する選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。 1 2 3
8		ウリアケ シュウケイグ ループ 5	選択ボタンを押して表示しているグループに設定する選択ボタンを選択、解除します。 1 2 3 解除 選択
9	アップ ダウン	ウリアケ シュウケイグ ループ "7"	別のグループの設定を行うときは、アップ・ダウンキーを押すことによって、グループ番号が変化します。 例) No.7グループ
...	...		以下、手順7、8と同様にして設定、解除を行います。
10	終了	10月23日 (水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

## コラム別満杯収容数設定 1-04

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード "1"-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	マンバ イッシュヨウスウ "1"-04	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を4に設定します。
5	書込み	マンバ イッシュヨウスウ コラム "1"	書込みキーを押すと、コラム別満杯収容数の設定モードになり、コラム番号を表示します。
6	書込み	マンバ イッシュヨウスウ コラム 1 "20"	書込みキーを押すと、該当コラムの満杯収容数の設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) 20本
7	アップ ダウン	マンバ イッシュヨウスウ コラム 1 "24"	アップ・ダウンキーを押して、収容数を変更します。 例) 20本→24本に変更
8	書込み	マンバ イッシュヨウスウ コラム "2"	書込みキーを押すと、変更値が設定され、次のコラムを表示します。
9	終了	10月23日 (水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●手順5あるいは手順8でアップ・ダウンキーを押すと、任意のコラム番号を指定することができます。

●最終コラムの番号の次は、“End”表示となり、さらに1つ進めると、再度“コラム 1”表示に戻ります。

●データの設定範囲は0~99本になります。

# モードキーの操作手順

## デジタル表示器の表示内容設定

1-05

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ヒョウジ キ ヒョウジ 1-05	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を5に設定します。
5	書込み	ヒョウジ キ ヒョウジ ヒョウジ ナシ "0"	書込みキーを押すと、デジタル表示器の表示内容設定モードになり、現在の設定値を表示します。 例) 0:表示しない
6	アップ ダウン	ヒョウジ キ ヒョウジ カカク "3"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 3:価格
7	書込み	ヒョウジ キ ヒョウジ カカク 3	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●返却レバーを3秒間以上回した後に選択ボタンを押すと、デジタル表示器に表示する内容を設定する機能です。

- データの内容
- 0:表示しない
  - 1:売上数
  - 2:補給数
  - 3:価 格
  - 4:庫内温度
  - 6:売切経過時間

## 割引販売対象本数設定

1-06

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ワリビ キ ホンスウ 1-06	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を6に設定します。
5	書込み	ワリビ キ ホンスウ "0"	書込みキーを押すと、割引販売対象本数の設定モードになり、現在の設定値を表示します。 例) 0本
6	アップ ダウン	ワリビ キ ホンスウ "3"	アップ・ダウンキーを押して、本数を設定します。 例) 3本
7	書込み	ワリビ キ ホンスウ 3	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- データの設定範囲は0~9本です。  
※0本設定の場合、割引しません。

## 割引対象コラム設定

1-07

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ワリビ キ コラム 1-07	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を7に設定します。
5	書込み	ワリビ キ コラム コラム "ー"	書込みキーを押すと、割引対象コラムの設定モードになります。 割引対象に設定されているコラムに対応する選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。 1 2 3
6		ワリビ キ コラム コラム "3"	設定したいコラムに対応する選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯します。 例) 3番コラムを設定 1 2 3
7		ワリビ キ コラム コラム "ー"	解除したいコラムに対応する選択ボタンを押すと、販売可能ランプが消灯します。 例) 1番コラムを解除 1 2 3
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●手順6、7の時のデジタルの表示データは下記の通りです。

- 選択ボタンを押して設定した場合(販売可能ランプ 点灯→点灯): コラム番号を表示  
選択ボタンを押して解除した場合(販売可能ランプ 点灯→消灯): "ー"を表示

●1コラムに複数の選択ボタンが設定されている場合、それらの選択ボタンは同時に設定、解除(つまり、販売可能ランプは同時に点灯、消灯)されます。

## 割引販売金額設定

1-08

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ワリビ キ キンガ'ク 1-08	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を8に設定します。
5	書込み	ワリビ キ キンガ'ク "0"	書込みキーを押すと、割引販売金額の設定モードになり、現在の設定値を表示します。 例) 0円:割引しない
6	アップ ダウン	ワリビ キ キンガ'ク "20"	アップ・ダウンキーを押して、金額を設定します。 例) 20円に設定
7	書込み	ワリビ キ キンガ'ク 20	書込みキーを押すと、割引金額が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの設定範囲は0~100円です。

※0円設定の場合、割引販売金額は設定されません。

●増減の単位は10円とします。

# モードキーの操作手順

## 釣銭自動返却時間設定

1-09

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3303	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イックツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イックツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ツリセンヘンキンジ カン 1-09	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を9に設定します。
5	書込み	ツリセンヘンキンジ カン "5"	書込みキーを押すと、釣銭自動返却時間の設定モードになり、現在の設定値を表示します。 例) 5秒
6	アップ ダウン	ツリセンヘンキンジ カン "10"	アップ・ダウンキーを押して、時間を設定します。 例) 10秒
7	書込み	ツリセンヘンキンジ カン 10	書込みキーを押すと、釣銭自動返却時間が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの設定範囲は0～30秒です。  
※0秒設定の場合、釣銭自動返却時間は無制限になります。

## 全列フリーベンド設定

1-10

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3303	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イックツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イックツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ゼ'ンレツ フリーベ'ント' 1-10	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を10に設定します。
5	書込み	ゼ'ンレツ フリーベ'ント' シナイ "0"	書込みキーを押すと、全列フリーベンドの設定モードになり、現在の設定値を表示します。 例) 0:しない
6	アップ ダウン	ゼ'ンレツ フリーベ'ント' スル "1"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 1:する
7	書込み	ゼ'ンレツ フリーベ'ント' スル 1	書込みキーを押すと、フリーベンドのデータが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味  
0:全列フリーベンドしない  
1:全列フリーベンドする  
●1(する)に設定すると、全コラム一括してフリーベンドになります。

## 過去の故障の確認・クリア

1-11

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3303	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イックツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イックツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	カコ コショウ 1-11	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を11に設定します。
5	書込み	コインメックツウシン イジ'ヨウ' "10"	書込みキーを押すと、過去の故障を行います。 例) 10:コインメカニズム通信異常
6	書込み	ビ'ルバ' リツウシン イジ'ヨウ' "71"	書込みキーを押すと、次の故障コードが表示されます。 例) 71:ビルバリデータ通信異常
7	書込み	"End"	過去の故障コードを全て表示し終わると、"End"表示になります。
8	点検 クリア	"----"	点検/クリアキーを押すと、過去の故障を全てクリアします。
9	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●過去の故障の確認のみで終わる場合は、手順8を行わないでください。  
つまり過去の故障コードの表示中("End"表示を含む)に終了キーを押した場合は、クリアせずに終了します。  
●手順7で再度書込みキーを押すと1番最初のコードを表示します。

## 補給数プリセット

1-12

補給数の入力を行います。コラム別の場合は、各コラム毎に補給した本数を入力することができます。  
全コラム一括の場合は、満杯収容数になるように補給した値を補給数として、マイコンが自動的に全コラム満杯ローディングされたように処理します。  
補給数の記憶と同時に投入日も記憶し、賞味期限制御に使用します。投入日の記憶数は最大4回分で、5回目の投入があった場合は、その投入本数は4回目の分に加算し、同時に投入日は4回目と同日付として処理します。

### 〔コラム別入力〕

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3303	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イックツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イックツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ホキウスウ フ'リセット 1-12	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を12に設定します。
5	書込み	ホキウスウ フ'リセット コラム "1" 0	書込みキーを押すと、コラム別、全コラム一括の選択モードになります。 ※賞味期限設定がされているコラムの中でコラム別満杯収容数が1コラムでも設定されていない(0本)場合は、警告音を発して設定モードに入れません。
6	書込み	ホキウスウ フ'リセット コラム 1 "0"	書込みキーを押すと、コラム別補給数の入力モードになり、1番コラムの補給数の入力待ちになります。
7	アップ ダウン	ホキウスウ フ'リセット コラム 1 "12"	アップ・ダウンキーを押して、補給本数にデータをあわせします。 例) 12本補給
8	書込み	ホキウスウ フ'リセット コラム 2 "0"	書込みキーを押すと、1番コラムの補給数が設定され、2番コラムの入力モードになります。
以下、順番に各コラムの補給数を入力していきます。			
9	書込み	ホキウスウ フ'リセット "End"	最終コラムの入力が終わると、"End"表示になります。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●手順5でコラム別を選択した場合、コラム番号を指定することはできません。1番コラムから順番に全コラムに入力してください。  
●コールド設定時も補給数の入力は可能とし、その数値を元にデジタル表示への補給数の算出を行います。  
※一度補給数を設定すると修正はできません。  
※同じ日に補給数の設定を行うと前回の同じ日の補給数に加算されます。



# モードキーの操作手順

## 〔全コラム一括〕




手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書き込み	イッカツモード 1-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ホキユウスウ プ リセット 1-12	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を12に設定します。
5	書き込み	ホキユウスウ プ リセット コラム 1 0	書き込みキーを押すと、コラム別、全コラム一括の選択モードになります。
6	アップ ダウン	ホキユウスウ プ リセット コラム 99 --	アップ・ダウンキーを押して、コラム番号99を表示させます。
7	書き込み	ホキユウスウ プ リセット コラム 99 --	書き込みキーを押すと、全コラム一括で補給数のプリセットが実行されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●手順5でアップ・ダウンキーを押した時のデータの変化は、1→99→1→99……となります。  
※コラム番号の指定はできません。

## 賞味期限設定

1-13

### 〔コラム別〕

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書き込み	イッカツモード 1-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ショウミキゲ ン セッテイ 1-13	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を13に設定します。
5	書き込み	ショウミキゲ ン セッテイ --	書き込みキーを押すと、コラム別賞味期限の設定モードになります。
6	アップ ダウン	ショウミキゲ ン セッテイ 10	アップ・ダウンキーを押して、賞味期限の日数を表示させます。 例) 10日
7	書き込み	ショウミキゲ ン セッテイ 10	書き込みキーを押すと、その日数に設定されているコラムに対応する選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。 例) 1番コラムが10日に設定されている 
8		ショウミキゲ ン セッテイ 10	設定したいコラムに対応する選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯します。 例) 2番コラムを設定 
9		ショウミキゲ ン セッテイ 10	解除したいコラムに対応する選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯します。 例) 1番コラムを解除 
10	書き込み	ショウミキゲ ン セッテイ --	書き込みキーを押すと、賞味期限とコラムが設定され、次の賞味期限日数の入力モードになります。
以下、手順6～10を繰り返して、賞味期限とコラムを設定します。			
11	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの設定範囲は0～98日です。  
※99は全コラム一括設定で使用、0は賞味期限制御しません。  
●コールド設定のコラムは賞味期限の日数の設定はできません。

## 〔全コラム一括〕

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書き込み	イッカツモード 1-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ショウミキゲ ン セッテイ 1-13	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を13に設定します。
5	書き込み	ショウミキゲ ン セッテイ --	書き込みキーを押すと、コラム別賞味期限の設定モードになります。
6	アップ ダウン	ショウミキゲ ン セッテイ 99	アップ・ダウンキーを押して、"99"を表示します。
7	書き込み	ショウミキゲ ン セッテイ 0	書き込みキーを押すと、全コラム一括で、賞味期限日数の設定モードになります。(このとき、1コラムでも設定が異なっている場合 "--" を表示します。)
8	アップ ダウン	ショウミキゲ ン セッテイ 15	アップ・ダウンキーを押して、日数を設定します。 例) 15日に設定
9	書き込み	ショウミキゲ ン セッテイ 15	書き込みキーを押すと賞味期限が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●コールド設定のコラムは自動的に0日に設定されます。

## 〔賞味期限一括解除〕

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書き込み	イッカツモード 1-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ショウミキゲ ン セッテイ 1-13	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を13に設定します。
5	書き込み	ショウミキゲ ン セッテイ --	書き込みキーを押すと、コラム別賞味期限の設定モードになります。
6	アップ ダウン	ショウミキゲ ン セッテイ 99	アップ・ダウンキーを押して、"99"を表示します。
7	点検 クリア	ショウミキゲ ン セッテイ 0	点検/クリアキーを押すと、賞味期限関連データを全てクリアします。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●クリアするデータは次の通りです。  
賞味期限日数：補給数(投入本数)：販売可能日数とその本数

# モードキーの操作手順

## 賞味期限切れコラムの確認

1-14

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書き込み	イッカツモード 1-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ショウミキゲ'ンギ'レ コラム 1-14	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を14に設定します。
5	書き込み	ショウミキゲ'ンギ'レ コラム ----	書き込みキーを押すと賞味期限切れコラムの確認モードになり、商品の状況に応じて売切ランプが点灯、点滅します。 売切点灯 (●) : 賞味期限切れ 売切点滅 (●●) : 売れ行き不調
6-1	売切	ショウミキゲ'ンギ'レ コラム ----	売切ランプが点灯している選択ボタンを押すと、期限切れの商品を払い出します。
6-2	売切 又は 売切	ショウミキゲ'ンギ'レ コラム 0106 ↓ ショウミキゲ'ンギ'レ コラム 0304	売切ランプが点滅又は消灯している選択ボタンを押すと、販売可能日数とその本数を順次表示します。 例) 1日が6本→3日が4本→……
7	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 賞味期限制御対象のコラムで、ホットからコールドに切り替えて1日経過したコラム(コールド状態が1日以上続いたコラム)は自動的に賞味期限をクリアします(0日にします)。
- 賞味期限が0日のコラムは、賞味期限制御を一切行いません。
- 販売待機中の賞味期限切れコラムの動作については、賞味期限切れコラムの販売動作設定にて行ってください。

## フリーコラム設定

1-15

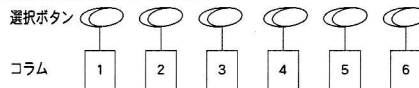
1つのコラムに対して1個又は複数の選択ボタンを対応させるコラム-セレクション設定に対し、その逆(つまり1個の選択ボタンに対して複数のコラムを対応させる)も出来るようにして『新商品販売時、目立たせるためサンプルダミーを複数個並べたいが、売行きが不明なため、使用コラムは1個で良い。そして、余ったコラムは売切商品の選択ボタンに対応させる』という効率的な利用を可能にしたのがフリーコラム設定です。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書き込み	イッカツモード 1-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	フリーコラム 1-15	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を15に設定します。
5	書き込み	フリーコラム コラム 2	書き込みキーを押すと、空きコラムのコラム番号が表示されます。
6	選択ボタン	フリーコラム コラム 2	設定したい選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯します。 この選択ボタンは複数のコラム(コラムセレクション配線で設定されたコラムと2番コラム)に接続された状態になり、交互販売を行います。
7	選択ボタン	フリーコラム コラム 2	販売可能ランプが点灯している選択ボタンを押すと、販売可能ランプが消灯し、設定が解除されます。
8	書き込み	フリーコラム コラム 3	書き込みキーを押すと、次の空きコラムのコラム番号が表示されます。
9	手順6・7・8を繰り返してフリーコラムを設定します。		
10	書き込み	フリーコラム End	書き込みキーをさらに押すと、次の空きコラムのコラム番号が表示されます。 次の空きコラムがない場合は「End」が表示されます。
11	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

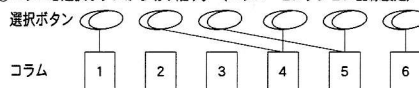
### フリーコラム設定の流れ

フリーコラム設定の流れをまとめると以下ようになります。

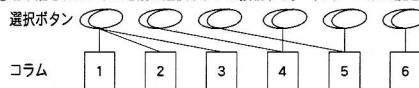
#### ①変更前の選択ボタンとコラムの関係



#### ②コラムを選択ボタンから切り離す。(コラム-セレクション配線設定)



#### ③切り離されたコラムを別の選択ボタンに接続する。(フリーコラム設定)



#### フリーコラム設定における注意点

- フリーコラム設定を行うには、あらかじめコラム-セレクション配線設定により、空きコラムを作っておく必要があります。
- フリーコラム設定は最大10グループまで設定可能です。
- 価格の異なるコラムをフリーコラム設定することはできません。
- 庫室の異なるコラムをフリーコラム設定することはできません。
- フリーコラム設定を行うと、全ての交互販売設定が自動的に解除されます。
- 確認のみ行う場合は、手順6～9を飛ばしてください。  
その際、金額表示器に表示されている空きコラムが接続されている選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。
- フリーコラム設定後、コラム-セレクション配線の設定を変更した場合は、フリーコラム設定が全て解除されるため、再度設定が必要になります。

# モードキーの操作手順

## 商品補給(扉開)時販売中止(SSL)設定

1-16

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 32mm	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ホキュウシ' ハンバ' イチュウシ' 1-16	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を16に設定します。
5	書込み	ホキュウシ' ハンバ' イチュウシ' シナイ 0	書込みキーを押すと、現在設定されているデータが表示されます。 例) 0: 商品補給時販売中止しない
6	アップ ダウン	ホキュウシ' ハンバ' イチュウシ' スル 1	アップ・ダウンキーを押して、設定したいデータを表示させます。 例) 1: 商品補給時販売中止する
7	書込み	ホキュウシ' ハンバ' イチュウシ' スル 1	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

### ●データの意味

0: 商品補給時販売中止しない

1: 商品補給時販売中止する

●1(する)に設定すると、メインドアを開けている間販売を中止し、デジタル表示器に“STOP”を表示します。

## 賞味期限切れコラムの販売動作設定

1-26

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 32mm	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ショウミキゲ' ハンバ' イ 1-26	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を26に設定します。
5	書込み	ショウミキゲ' ハンバ' イ テイシナイ 0	書込みキーを押すと、賞味期限切れコラムの販売動作設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) 0: 賞味期限切れコラム販売可能
6	アップ ダウン	ショウミキゲ' ハンバ' イ テイシスル 1	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 押し続けると早く変わります。 例) 1: 賞味期限切れコラム販売停止
7	書込み	ショウミキゲ' ハンバ' イ テイシスル 1	書込みキーを押すと変更値が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

### ●データの意味

0: 賞味期限切れコラム販売可能

1: 賞味期限切れコラム販売停止

●賞味期限設定を売行き不調の管理機能に限定して使用する場合は、データを「0」に設定して販売を可能にしてください。

## 売切れ原因表示の設定

1-61

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 32mm	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	イッカツモード "1"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を1に設定します。
3	書込み	イッカツモード 1-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ウリキレゲ' ニン' ヒョウシ' 1-61	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を61に設定します。
5	書込み	ウリキレゲ' ニン' ヒョウシ' シナイ 0	書込みキーを押すと、売切れ原因表示の設定項目になり、現在設定されているデータを表示します。 例) 0: 売切れ原因表示しない
6	アップ ダウン	ウリキレゲ' ニン' ヒョウシ' スル 1	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 1: 売切れ原因表示する
7	書込み	ウリキレゲ' ニン' ヒョウシ' スル 1	書込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

### ●データの意味

0: 売切れ原因表示をしない

1: 売切れ原因表示をする

●売切れランプが点灯した選択ボタンを2秒以上押すことにより、デジタル表示部に売切れ原因を表示します。

デジタル表示部	売り切れ原因内容
1   S   L   d	商品売り切れ発生時
2   S   E   r	設定による売り切れ発生時
3   E   r   r	故障・品質保持による売り切れ発生時

# モードキーの操作手順

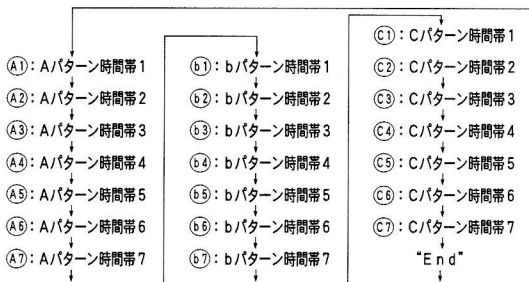
## ■ スクールタイム時間帯設定

2-01

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 選択	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイム ジ カンタイ 2-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイム ジ カンタイ 2-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	書込み	スクールタイム ジ カンタイ "A1"	書込みキーを押すと、スクールタイム時間帯の設定項目になります。 注) A1を設定する場合は、再度書込みキーを押します。
5	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイム ジ カンタイ "b3"	アップ・ダウンキーを押して、設定する時間帯を表示させます。 例) b3: bパターンの3回目
6	書込み	スクールタイム ジ カンタイ b3 カイシ "00'00"	書込みキーを押すと、販売開始時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時 下2桁:分)
7	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイム ジ カンタイ b3 カイシ "08'00"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻(時)を表示させます。 例) 8時15分の"8"
8	書込み	スクールタイム ジ カンタイ b3 カイシ "08'00"	書込みキーを押すと、販売開始時刻(時)が設定され、"分"の設定モードになります。
9	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイム ジ カンタイ b3 カイシ "08'15"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻(分)を表示させます。 例) 8時15分の"15"
10	書込み	スクールタイム ジ カンタイ b3 シュウリョウ "00'00"	書込みキーを押すと、販売開始時刻(時、分)が設定され、販売終了時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時 下2桁:分)
11	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイム ジ カンタイ b3 シュウリョウ "08'00"	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻(時)を表示させます。 例) 8時45分の"8"
12	書込み	スクールタイム ジ カンタイ b3 シュウリョウ "08'00"	書込みキーを押すと、終了時刻(時)が設定され、"分"の設定モードになります。
13	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイム ジ カンタイ b3 シュウリョウ "08'45"	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻(分)を表示させます。 例) 8時45分の"45"
14	書込み	スクールタイム ジ カンタイ "b4"	書込みキーを押すと、b3に対する販売可能時間帯が設定され、次の時間帯の設定モードになります。
手順5~14を繰り返して、販売時間帯を入力、設定します。			
15	点検 クリア	スクールタイム ジ カンタイ "b1"	パターンA、b、Cの各時間帯表示中に、点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、設定中のパターンの全ての時間帯がクリアされます。 クリア後、パターンの先頭に戻ります。 例) 手順14の"b4"表示中に点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、b1~b7の設定がクリアされ、"b1"と表示されます。
16	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 設定できるパターンはA~Cの3つであり、各パターンは最大7回の販売時間帯を設定することが可能です。
- データの設定範囲は、00時00分~23時59分です。
- 同一パターン内の販売時間帯が重なった場合には、販売優先となります。  
例) 時間帯1: 9時~12時 時間帯2: 11時~18時 (結果) 9時~18時
- 本項目を設定後、「モード2-02: スクールタイム曜日別パターン設定」において各曜日に対して、A、b、Cいずれかのパターンを設定することにより、特定の時間帯だけ販売可能にすることができます。  
(スクールタイムを利用しない曜日は「0: 常時販売」に設定してください。)
- 手順4の状態から、終了キーを押すまでの間、スクールタイム制御対象の列に対応する選択ボタンの販売可能ランプと準備中ランプが点灯します。このとき、点灯している選択ボタンを押すとランプが消灯し、該当列は販売時間帯対象外(常時販売)となります。

### ●販売時間帯の表示(設定)順序



- "End"と表示された時には、最後の時間帯まで表示したことを示し、アップ/ダウンキーを押すと、最初または最後の時間帯に戻ります。

## ■ スクールタイム曜日別パターン設定

2-02

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 選択	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイム ジ カンタイ 2-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイム ジ カンタイ 2-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイム ヨウビ' ベ' ッ 2-02	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を2に設定します。
5	書込み	1: ニチヨウビ' ミセッテイ "0"	書込みキーを押すと、スクールタイム時間帯の設定項目になります。 左の桁は曜日を、右の桁はパターンを表わします。
6	▲ アップ ▼ ダウン	1: ニチヨウビ' パ' ターン "A"	アップ・ダウンキーを押して、パターンを表示させます。 例) 1: 日曜日を A: Aパターンに設定
7	書込み	2: ケ' ヅヨウビ' ミセッテイ "0"	書込みキーを押すとデータが設定され、次の曜日の設定モードになります。
手順6~7を繰り返して、各曜日のパターンを入力、設定します。			
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

### ●データの意味

曜日の桁のデータの変化

1: 日 → 2: 月 → 3: 火 → 4: 水 → 5: 木 → 6: 金 → 7: 土 → End

### パターンの桁

0: 常時販売(スクールタイム対象外) A: Aパターン時間帯  
b: bパターン時間帯 C: Cパターン時間帯

- A、b、Cいずれかのパターンに設定した場合は、必ず「モード2-01: スクールタイム時間帯設定」を設定してください。(設定したパターンのスクールタイム時間帯が設定されていない場合、終日販売不可となります。)

### ●曜日別パターンと時間帯の設定例

曜日	パターン	時間	0:00	6:00	12:00	18:00	24:00		
日	0								
月	A		A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7
火	A		A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7
水	A		A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7
木	A		A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7
金	b			b1	b2	b3			
土	C				C1				

A1	: 01:00 ~ 04:00	b1	: 06:00 ~ 08:00	C1	: 06:00 ~ 18:00
A2	: 05:00 ~ 07:00	b2	: 09:00 ~ 14:00	C2	: 未設定
A3	: 08:00 ~ 10:00	b3	: 15:00 ~ 18:00	C3	: 未設定
A4	: 11:00 ~ 13:00	b4	: 未設定	C4	: 未設定
A5	: 15:00 ~ 16:00	b5	: 未設定	C5	: 未設定
A6	: 17:00 ~ 19:00	b6	: 未設定	C6	: 未設定
A7	: 20:00 ~ 21:00	b7	: 未設定	C7	: 未設定

- A1: 01:00 ~ 04:00 A2: 05:00 ~ 07:00 A3: 08:00 ~ 10:00 A4: 11:00 ~ 13:00 A5: 15:00 ~ 16:00 A6: 17:00 ~ 19:00 A7: 20:00 ~ 21:00
- b1: 06:00 ~ 08:00 b2: 09:00 ~ 14:00 b3: 未設定
- C1: 06:00 ~ 18:00 C2: 未設定 C3: 未設定 C4: 未設定 C5: 未設定 C6: 未設定 C7: 未設定



# モードキーの操作手順

## 照明節電時間帯設定

2-03

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 32-2	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ カンタイ 2-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	■ 書込み	スクールタイマ ジ カンタイ 2-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ セツデ'ンジ'カン 2-03	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を3に設定します。
5	■ 書込み	ショウメイ セツデ'ンジ'カン 0000	書込みキーを押すと、照明節電時間帯の設定モードになります。 (上2桁:開始時刻 下2桁:終了時刻)
6	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ セツデ'ンジ'カン 0700	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 7時から
7	■ 書込み	ショウメイ セツデ'ンジ'カン 0700	書込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	ショウメイ セツデ'ンジ'カン 0717	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 17時まで
9	■ 書込み	ショウメイ セツデ'ンジ'カン 0717	書込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	● 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データは24時間制とします。

●データの設定範囲は0~24時です。

※0000設定の場合、および、開始時刻と終了時刻が同一設定の場合は、照明節電時間帯は設定されません。

注:照明スイッチを「自動」にしてください。

デライトセンサー有りの機種は用途に応じて照明制御モードも設定してください。

## 冷凍機節電時間帯設定

2-04

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 32-2	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ カンタイ 2-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	■ 書込み	スクールタイマ ジ カンタイ 2-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	レイトウキ セツデ'ンジ'カン 2-04	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を4に設定します。
5	■ 書込み	レイトウキ セツデ'ンジ'カン 0000	書込みキーを押すと、冷凍機節電時間帯の設定モードになります。 (上2桁:開始時刻 下2桁:終了時刻)
6	▲ アップ ▼ ダウン	レイトウキ セツデ'ンジ'カン 0200	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 2時から
7	■ 書込み	レイトウキ セツデ'ンジ'カン 0200	書込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	レイトウキ セツデ'ンジ'カン 0208	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 8時まで
9	■ 書込み	レイトウキ セツデ'ンジ'カン 0208	書込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	● 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データは24時間制とします。

●データの設定範囲は0~24時です。

※0000設定の場合、および、開始時刻と終了時刻が同一設定の場合は、冷凍機節電時間帯は設定されません。

## 現在時刻設定

2-05

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 32-2	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ カンタイ 2-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	■ 書込み	スクールタイマ ジ カンタイ 2-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ゲ'ンザ'イ ジ'コク 2-05	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を5に設定します。
5	■ 書込み	ゲ'ンザ'イ ジ'コク 0000	書込みキーを押すと、現在時刻の設定モードになります。 (上2桁:時 下2桁:分)
6	▲ アップ ▼ ダウン	ゲ'ンザ'イ ジ'コク 1200	アップ・ダウンキーを押して、"時"を表示させます。 例) 12時34分の12
7	■ 書込み	ゲ'ンザ'イ ジ'コク 1200	書込みキーを押すと、"時"が設定され、"分"の設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	ゲ'ンザ'イ ジ'コク 1234	アップ・ダウンキーを押して、"分"を表示させます。 例) 12時34分の34
9	■ 書込み	ゲ'ンザ'イ ジ'コク 1234	書込みキーを押すと、現在時刻が設定されます。
10	● 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データは24時間制とします。

## 現在月日設定

2-06

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 32-2	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	▲ アップ ▼ ダウン	スクールタイマ ジ カンタイ 2-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	■ 書込み	スクールタイマ ジ カンタイ 2-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	▲ アップ ▼ ダウン	ゲ'ンザ'イ ツキヒ 2-06	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を6に設定します。
5	■ 書込み	ゲ'ンザ'イ ツキヒ 0101	書込みキーを押すと、現在月日の設定モードになります。 (上2桁:月 下2桁:日)
6	▲ アップ ▼ ダウン	ゲ'ンザ'イ ツキヒ 1001	アップ・ダウンキーを押して、"月"を表示させます。 例) 10月23日の10
7	■ 書込み	ゲ'ンザ'イ ツキヒ 1001	書込みキーを押すと、"月"が設定され、"日"の設定モードになります。
8	▲ アップ ▼ ダウン	ゲ'ンザ'イ ツキヒ 1023	アップ・ダウンキーを押して、"日"を表示させます。 例) 10月23日の23
9	■ 書込み	ゲ'ンザ'イ ツキヒ 1023	書込みキーを押すと、現在月日が設定されます。
10	● 終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

# モードキーの操作手順

## 現在年設定

2-07

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3秒押し	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	スクールタイマ ジ カンタイ "2-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ カンタイ "2-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ゲンザイ セイレキ "2-07"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を7に設定します。
5	書込み	ゲンザイ セイレキ "2007"	書込みキーを押すと、現在年の設定モードになります。
6	アップ ダウン	ゲンザイ セイレキ "2013"	アップ・ダウンキーを押して、データを表示させます。 例) 2013年
7	書込み	ゲンザイ セイレキ 2013	書込みキーを押すと、現在年が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

## 調光時間帯設定

2-09

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3秒押し	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	スクールタイマ ジ カンタイ "2-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ カンタイ "2-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	チョウコウ ジ カン "2-09"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を9に設定します。
5	書込み	チョウコウ ジ カン "0000"	書込みキーを押すと、調光時間帯の設定モードになります。 (上2桁: 開始時刻 下2桁: 終了時刻)
6	アップ ダウン	チョウコウ ジ カン "0100"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 1時から
7	書込み	チョウコウ ジ カン 0100	書込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	アップ ダウン	チョウコウ ジ カン 0105	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 5時まで
9	書込み	チョウコウ ジ カン 0105	書込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- データは24時間制とします。
- データの設定範囲は0~24時です。  
※0000設定の場合、および、開始時刻と終了時刻が同一設定の場合は、調光時間帯は設定されません。
- データが"0024"もしくは"2400"の場合は、常時調光となります。

## ビルバリデータ禁止時間帯設定

2-10

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3秒押し	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	スクールタイマ ジ カンタイ "2-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ カンタイ "2-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ビルバリ キンシジ カン "2-10"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を10に設定します。
5	書込み	ビルバリ キンシジ カン "0000"	書込みキーを押すと、受付禁止時間帯の設定モードになります。 (上2桁: 開始時刻 下2桁: 終了時刻)
6	アップ ダウン	ビルバリ キンシジ カン "0100"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 1時から
7	書込み	ビルバリ キンシジ カン 0100	書込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	アップ ダウン	ビルバリ キンシジ カン 0105	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 5時まで
9	書込み	ビルバリ キンシジ カン 0105	書込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- データは24時間制とします。
- データの設定範囲は0~24時です。  
※0000設定の場合、および、開始時刻と終了時刻が同一設定の場合は、ビルバリデータ禁止時間帯は設定されません。
- ビルバリデータが装着されていない場合は、手順5で書込みキーを押した時に警告音を発し、時間帯の設定モードに入れません。

## 深夜釣切れランプ点灯時間帯設定

2-11

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3秒押し	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	スクールタイマ ジ カンタイ "2-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ ジ カンタイ "2-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ツリギレ テントウジ カン "2-11"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を11に設定します。
5	書込み	ツリギレ テントウジ カン "0000"	書込みキーを押すと、深夜釣切れランプ点灯時間帯の設定モードになります。 (上2桁: 開始時刻 下2桁: 終了時刻)
6	アップ ダウン	ツリギレ テントウジ カン "0200"	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 2時から
7	書込み	ツリギレ テントウジ カン 0200	書込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	アップ ダウン	ツリギレ テントウジ カン 0208	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 8時まで
9	書込み	ツリギレ テントウジ カン 0208	書込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- データは24時間制とします。
- データの設定範囲は0~24時です。  
※0000設定の場合、および、開始時刻と終了時刻が同一設定の場合は、深夜釣切れランプ点灯時間帯は設定されません。

# モードキーの操作手順

## 照明消灯曜日の設定

2-13

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3秒押し	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	スクールタイマ シ' カンタイ "2"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ シ' カンタイ 2-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ショウメイ ショウトウヨウビ' 2-13	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を13に設定します。
5	書込み	ショウメイ ショウトウヨウビ' ナシ-----	書込みキーを押すと、照明消灯曜日設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) -: 設定なし
6	アップ ダウン	ショウメイ ショウトウヨウビ' ニチヨウビ' ----1	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 1: 日曜日
7	書込み	ショウメイ ショウトウヨウビ' ニチヨウビ' ----1	書込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8	アップ ダウン	ショウメイ ショウトウヨウビ' ト' ヨウビ' ----17	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 7: 土曜日
9	書込み	ショウメイ ショウトウヨウビ' ト' ヨウビ' ----17	書込みキーを押すと、変更値が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

### ●データの意味

1: 日曜日 2: 月曜日 3: 火曜日 4: 水曜日 5: 木曜日 6: 金曜日 7: 土曜日 -: 設定なし

●設定は4曜日まで可能です。

●解除する場合は "-----" に設定します。

注) 照明スイッチを「自動」にしてください。

## 加温節電時間帯設定

2-14

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3秒押し	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	スクールタイマ シ' カンタイ "2"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を2に設定します。
3	書込み	スクールタイマ シ' カンタイ 2-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	カオン セツデ' ンジ' カン 2-14	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を14に設定します。
5	書込み	カオン セツデ' ンジ' カン 0000	書込みキーを押すと、加温節電時間帯の設定モードになります。 (上2桁: 開始時刻 下2桁: 終了時刻)
6	アップ ダウン	カオン セツデ' ンジ' カン 0200	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 2時から
7	書込み	カオン セツデ' ンジ' カン 0200	書込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	アップ ダウン	カオン セツデ' ンジ' カン 0208	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 8時まで
9	書込み	カオン セツデ' ンジ' カン 0208	書込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データは24時間制とします。

●データの設定範囲は0~24時です。

※0000設定の場合、および、開始時刻と終了時刻が同一設定の場合は、加温節電時間帯は設定されません。

## 照明制御モード設定

3-01

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3秒押し	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ショウメイ モード' "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード' 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	書込み	ショウメイ モード' テントウユウセン "1"	書込みキーを押すと、照明制御モードの設定モードになります。 例) 1: 点灯優先
5	アップ ダウン	ショウメイ モード' ショウトウユウセン "0"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 0: 消灯優先
6	書込み	ショウメイ モード' ショウトウユウセン 0	書込みキーを押すと、照明制御モードが設定されます。
7	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

### ●データの意味

0: 消灯優先 …… 照明節電時間内は、周囲が暗くなくても消灯のままです。

1: 点灯優先 …… 照明節電時間内であっても、周囲が暗くなれば点灯します。

2: タイマー制御のみ …… 周囲の明暗に関係なく、照明節電時間内のみ消灯します。

3: センサー制御のみ …… 照明節電時間に関係なく、周囲の明暗によって点灯・消灯します。

4: タイマー制御優先 …… 照明節電時間帯が設定されている時は、その時間内のみ消灯します。

(ただし、照明節電時間帯の開始時刻と終了時刻を同じ時刻にした場合は、周囲の明暗によってのみ点灯・消灯します。)

※この設定は、照明スイッチが「自動」の時にのみ動作します。

## デライトセンサー感度設定

3-02

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3秒押し	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ショウメイ モード' "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード' 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	デ' イライトセンサー カント' 3-02	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を2に設定します。
5	書込み	デ' イライトセンサー カント' スコシハヤイ "4"	書込みキーを押すと、デライトセンサー感度の設定モードになります。 例) 点灯が少し早い
6	アップ ダウン	デ' イライトセンサー カント' オンソイ "1"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 点灯が遅い
7	書込み	デ' イライトセンサー カント' オンソイ 1	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

### ●データの意味

1: 点灯が遅い

2: 点灯が少し遅い

3: 普通

4: 点灯が少し早い

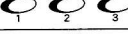
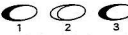
5: 点灯が早い

# モードキーの操作手順

## グループ別カウンタ設定

3-03

(型式によっては本項目に対応していない場合があります)

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 30分	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ショウメイ モード "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	グループ別カウンタ 3-03	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を3に設定します。
5	書込み	グループ別カウンタ グループ "1"	書込みキーを押すと、グループカウンタの設定モードになります。カウンタ番号が表示されます。 この時、表示しているカウンタ番号に割り当てられているコラムに対応する選択ボタンの販売可能ランプが点灯します。 
6	アップ ダウン	グループ別カウンタ グループ "2"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 2番カウンタに割り当てられている選択ボタンの販売可能ランプが、点灯します。 例) 1, 3番選択ボタンが2番カウンタに設定されています。 
7	1 2 3	グループ別カウンタ グループ "2"	設定したい選択ボタンを押すと、販売可能ランプが点灯します。 再度押すとランプが消灯し、解除になります。 例) 1番を解除、2番を設定
8	アップ ダウン	グループ別カウンタ グループ "3"	アップ・ダウンキーを押すと、表示していたカウンタが設定され、次のカウンタの設定モードになります。
9	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- グループ別カウンタ設定を行うと、プライス別カウンタ設定はクリアされます。
- 設定対象のカウントに対し、どれか1つでも設定が行われた場合は、全カウンタはグループ別カウンタとして動作します。  
その場合、未設定のカウントが存在しますと、そのカウンタは動作しません(カウントしません)。
- 設定対象のカウント数は最大10個です。

## 庫内温度レベル設定

3-04

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 30分	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ショウメイ モード "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	コナイ オント' レベル 3-04	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を4に設定します。
5	書込み	コナイ オント' レベル "1"	書込みキーを押すと、庫内温度レベルの設定モードになります。 例) 1番庫内 レベル5
6	アップ ダウン	コナイ オント' レベル "2"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 2番庫内 レベル5
7	書込み	コナイ オント' レベル 2	書込みキーを押すと、庫内番号が設定され、庫内温度レベルの設定になります。
8	アップ ダウン	コナイ オント' レベル 2	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 2番庫内 レベル4
9	書込み	コナイ オント' レベル 3	書込みキーを押すと、データが設定され、次の庫内番号を表示します。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- 庫内温度レベルの設定範囲は0~10とします。  
0...5...10  
(低温) (標準) (高温)
- 庫内番号は正面から見て左から割り当てます。  
例) 3室の場合、左庫内=1、中庫内=2、右庫内=3

## 照明切れチェック設定

3-05

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 30分	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ショウメイ モード "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ショウメイ' レ カウン 3-05	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を5に設定します。
5	書込み	ショウメイ' レ カウン スル "1"	書込みキーを押すと、照明切れチェックの設定モードになります。 例) する
6	アップ ダウン	ショウメイ' レ カウン シナイ "0"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) しない
7	書込み	ショウメイ' レ カウン シナイ 0	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

- データの意味  
0: 照明切れチェックしない  
1: 照明切れチェックする
- メインドアを開閉状態にしたときに、照明を30秒間強制的に点灯させることができます。

## おまかせエコモード設定

3-06

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 30分	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ショウメイ モード "3"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	オマカセ エコモード 3-06	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を6に設定します。
5	書込み	オマカセ エコモード "1"	書込みキーを押すと、おまかせエコモードの設定モードになります。 例) モード番号1
6	アップ ダウン	オマカセ エコモード "2"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) モード番号2
7	書込み	オマカセ エコモード 2	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●モード番号と起動する機能の対応表

省エネ機能	モ ー ド 番 号					
	0	1	2	3	4	5
ファジィ節電	—	○	○	○	○	—
加温時ファンコン	—	○	○	○	○	—
照明深夜学習節電	—	—	○	○	—	○
照明昼間消灯	—	—	○	—	○	○

○: 起動する —: 起動しない

●省エネ機能の内容

- ファジィ節電: ファジィ機能により、コンプレッサ停止後、庫内ファンの停止制御を行います。  
その停止時間は商品の品質を落とすことなく自販機自身が最適値を決定します。  
全庫内冷却設定の時に最も節電効果を発揮します。
- 加温時ファンコン: 加温設定されている庫内について、ヒータの通電停止後、その庫内ファンモータの停止制御を行います。  
再度ヒータの通電を開始した時は、同時にファンモータも起動します。
- 照明深夜学習節電: 23時~5時の間、販売状況の学習機能により、自販機自身が消灯時間の最適値を決定します。
- 照明昼間消灯: 7~17時の間、照明を消灯します。

注) 照明深夜学習節電、又は、照明昼間消灯機能を使用するときは、照明スイッチを「自動」にしてください。



# モードキーの操作手順

## 操作音OFF (デジタル表示器ブザー) 設定 3-11

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ 3ボタン ダウン	ショウメイ モード "3-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ 3ボタン ダウン	ヒョウジ キ ヲ ザ ー 3-11	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を11に設定します。
5	書込み	ヒョウジ キ ヲ ザ ー ON "0"	書込みキーを押すと、操作音OFF設定モードになります。 例) 0:操作音ON
6	アップ 3ボタン ダウン	ヒョウジ キ ヲ ザ ー OFF "1"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 1:操作音OFF
7	書込み	ヒョウジ キ ヲ ザ ー OFF 1	書込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

0:操作音ON 1:操作音OFF 2:操作音ON (小)  
注) 2:操作音ON (小) が設定できない機種は表示しません。

## 選択ボタンイルミネーション番号設定 3-30

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ 3ボタン ダウン	ショウメイ モード "3-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ 3ボタン ダウン	ボ タン イルミネーション 3-30	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を30に設定します。
5	書込み	ボ タン イルミネーション シナイ "0"	書込みキーを押すと、イルミネーション番号の設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) 0:イルミネーションしない
6	アップ 3ボタン ダウン	ボ タン イルミネーション ハ ターン "1"	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 押し続けると早く変わります。 例) 1:番号1
7	書込み	ボ タン イルミネーション ハ ターン 1	書込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●下記いずれかの条件に該当する場合、イルミネーション動作を行いません。

- ・選択ボタンイルミネーション番号設定が "0"
- ・選択ボタンイルミネーション時間帯設定が "0000" もしくは時間帯外
- ・販売中でない (全商品売切など)
- ・外屏が開いている

## 選択ボタンイルミネーション時間帯設定 3-31

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ 3ボタン ダウン	ショウメイ モード "3-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ 3ボタン ダウン	イルミネーション ジ カンタイ 3-31	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を31に設定します。
5	書込み	イルミネーション ジ カンタイ 0000	書込みキーを押すと、イルミネーション時間帯の設定モードになります。 (上2桁:開始時刻 下2桁:終了時刻)
6	アップ 3ボタン ダウン	イルミネーション ジ カンタイ 0800	アップ・ダウンキーを押して、開始時刻を表示させます。 例) 8時から
7	書込み	イルミネーション ジ カンタイ 0800	書込みキーを押すと、開始時刻が設定され、終了時刻の設定モードになります。
8	アップ 3ボタン ダウン	イルミネーション ジ カンタイ 0817	アップ・ダウンキーを押して、終了時刻を表示させます。 例) 17時まで
9	書込み	イルミネーション ジ カンタイ 0817	書込みキーを押すと、終了時刻が設定されます。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データは24時間制とします。

●データの設定範囲は0~24時です。

●データが "0024" もしくは、開始時刻と終了時刻が0以外の同一時刻の場合、常時動作になります。

●下記いずれかの条件に該当する場合、イルミネーション動作を行いません。

- ・選択ボタンイルミネーション番号設定が "0"
- ・選択ボタンイルミネーション時間帯設定が "0000" もしくは時間帯外
- ・販売中でない (全商品売切など)
- ・外屏が開いている

# モードキーの操作手順

## 各種データ設定

3-78

### [単品払出補助設定]

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3000	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ショウメイ モード "3-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード "3-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	カクシュ データ "3-78"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を78に設定します。
5	書込み	d T "1"	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	アップ ダウン	タンビ ンハライダ シ ホジ ヨ d T "4"	アップ・ダウンキーを押して、サブ番号を4に設定します。
7	書込み	タンビ ンハライダ シ ホジ ヨ シナイ "0"	書込みキーを押すと、単品払出補助設定モードになります。 例) 0:補助しない
8	アップ ダウン	タンビ ンハライダ シ ホジ ヨ スル "1"	アップ・ダウンキーで、データを変更します。 例) 1:補助する
9	書込み	ウリキレ サイン ヒョウジ d T "5"	書込みキーを押すと、データがセットされサブ番号入力待ちになります。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

0:補助しない

1:補助する

●1(する)に設定すると、単品テスト(選択ボタン)の払出し終了後、該当選択ボタンの販売ランプが、点滅するようになります。

### [待機中販売促進表示設定]

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3000	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ショウメイ モード "3-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を4に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード "3-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	カクシュ データ "3-78"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を78に設定します。
5	書込み	d T "1"	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	アップ ダウン	ハンバ イソクシン ヒョウジ d T "6"	アップ・ダウンキーを押して、サブ番号を6に設定します。
7	書込み	ハンバ イソクシン ヒョウジ シナイ "0"	書込みキーを押すと、待機中販売促進表示設定モードになります。 例) 0:表示しない
8	アップ ダウン	ハンバ イソクシン ヒョウジ パターン "1"	アップ・ダウンキーで、データを変更します。 例) 1:表示パターン1
9	書込み	d T "7"	書込みキーを押すと、データがセットされサブ番号入力待ちになります。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

0:表示しない

1~3:各表示パターン

●表示は販売待機中で扉閉の場合のみ行います。

### [売切サイン表示設定]

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3000	カオンヨクシ "0-01"	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ショウメイ モード "3-01"	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を3に設定します。
3	書込み	ショウメイ モード "3-01"	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	カクシュ データ "3-78"	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を78に設定します。
5	書込み	d T "1"	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	アップ ダウン	ウリキレ サイン ヒョウジ d T "5"	アップ・ダウンキーを押して、サブ番号を5に設定します。
7	書込み	ウリキレ サイン ヒョウジ シナイ "0"	書込みキーを押すと、売切サイン表示設定モードになります。 例) 0:表示しない
8	アップ ダウン	ウリキレ サイン ヒョウジ スル "1"	アップ・ダウンキーで、データを変更します。 例) 1:表示する
9	書込み	ハンバ イソクシン ヒョウジ d T "6"	書込みキーを押すと、データがセットされサブ番号入力待ちになります。
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

0:表示しない

1:表示する

●1(する)に設定すると、入金後、売切の選択ボタンを押した場合、該当選択ボタンの売切ランプが、3秒間点滅するようになります。

# モードキーの操作手順

## 冷却休止時間帯の設定

3-95\_02

設定した時間帯に冷却休止を行うことができます。(最大7時間帯/日)

操作 手順	キーの押し方 (選択ボタン)	キーボード表示	内 容
1	モード 3	カオンヨクシ *1-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ/ダウン	ショウメイ モード *3-01	アップ/ダウンキーで、モード番号を'3'に変更します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ/ダウン	セツデンカンレン 3-95	アップ/ダウンキーで、項目番号を'95'に変更します。
5	書込み	セツデンカンレン -	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	アップ/ダウン	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ b3	アップ/ダウンキーで、サブ番号を2に設定します。
7	書込み	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ A1	書込みキーを押すと、冷却休止時間帯の設定モードになります。 注) A1を設定する場合は、再度書込みキーを押します。
8	アップ/ダウン	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ b3	アップ/ダウンキーで、設定する時間帯を表示させます。 例) b3: bパターンの3回目 注) 以下、b3を開始: 9時15分、終了16時30分に設定する場合 の手順
9	書込み	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ b3 カイシ 0000	書込みキーを押すと、冷却休止開始時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁: 時、下2桁: 分)
10	アップ/ダウン	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ b3 カイシ 0000	アップ/ダウンキーで、開始時刻(時)を表示させます。 例) 9時15分の'9'
11	書込み	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ b3 カイシ 0900	書込みキーを押すと、開始時刻(時)が設定され、開始時刻(分)の設定 モードになります。 (上2桁: 時、下2桁: 分)
12	アップ/ダウン	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ b3 カイシ 0915	アップ/ダウンキーで、開始時刻(分)を表示させます。 例) 9時15分の'15'
13	書込み	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ b3 シュウリョウ 0000	書込みキーを押すと、開始時刻(時分)が設定され、終了時刻(時)の設定 モードになります。 (上2桁: 時、下2桁: 分)
14	アップ/ダウン	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ b3 シュウリョウ 1600	アップ/ダウンキーで、終了時刻(時)を表示させます。 例) 16時30分の'16'
15	書込み	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ b3 シュウリョウ 1600	書込みキーを押すと、終了時刻(時)が設定され、終了時刻(分)の設定 モードになります。 (上2桁: 時、下2桁: 分)
16	アップ/ダウン	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ b3 シュウリョウ 1630	アップ/ダウンキーで、終了時刻(分)を表示させます。 例) 16時30分の'30'
17	書込み	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ b4	書込みキーを押すと、b3の冷却休止時間帯が設定され、次の時間帯の設定 モードになります。
手順8~17を繰り返して、冷却休止時間帯を設定してください。			
18	点検 クリア	レイキヤクキュウシ ジ カンタイ b1	パターンA、b、Cの各時間帯表示中に、点検/クリアキーを2秒以上押し 続けると、設定中のパターンの全ての時間帯がクリアされます。 クリア後、パターンの先頭に戻ります。 例) 手順14の'b4'表示中に点検/クリアキーを2秒以上押し続け ると、b1~b7の設定がクリアされ、'b1'と表示されます。
19	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと、待機状態に戻ります。

- 設定できるパターンはA~Cの3つであり、各パターンには最大7回の時間帯を設定することができます。
- データの設定範囲は、00時00分~23時59分です。
- 同一パターン内の冷却休止時間帯が重なった場合には、冷却休止優先となります。  
例) 時間帯1: 9時~12時、時間帯2: 11時~18時の場合、9時~18時が冷却休止となります。
- 本項目を設定後、「モード3-95\_03: 冷却休止時間帯曜日別パターン設定」において、各曜日に対して、A、b、C  
いずれかのパターンを設定することにより、特定の時間帯だけ冷却休止することができます。
- ピークカット期間中は、ピークカット・シフト機能より優先して冷却休止動作を行います。

## 冷却休止時間帯曜日別パターンの設定 3-95\_03

「モード3-95\_02: 冷却休止時間帯の設定」で設定した冷却休止時間帯を曜日毎に指定することができます。

操作 手順	キーの押し方 (選択ボタン)	キーボード表示	内 容
1	モード 3	カオンヨクシ *1-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ/ダウン	ショウメイ モード *3-01	アップ/ダウンキーで、モード番号を'3'に変更します。
3	書込み	ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ/ダウン	セツデンカンレン 3-95	アップ/ダウンキーで、項目番号を'95'に変更します。
5	書込み	セツデンカンレン -	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	アップ/ダウン	レイキヤクキュウシ ヨウビ *3	アップ/ダウンキーで、サブ番号を3に設定します。
7	書込み	1:ニチヨウビ ウンテン *0	書込みキーを押すと、冷却休止時間帯曜日別パターンの設定モードになります。 例) 日曜日、0: 終日運転 注) 変更しない場合は、再度書込みキーを押してください。
8	アップ/ダウン	1:ニチヨウビ パターン *A	アップ/ダウンキーで、設定するパターンを表示させます。 例) 日曜日、A: Aパターン時間帯
9	書込み	2:ゲツヨウビ ウンテン *0	書込みキーを押すと、データが設定され、次の曜日の設定モードになります。
手順8~9を繰り返して、各曜日のパターンを設定してください。			
10	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと、待機状態に戻ります。

- データの意味
- 曜日データ  
1: 日 → 2: 月 → 3: 火 → 4: 水 → 5: 木 → 6: 金 → 7: 土 → End
- パターンデータ  
0: 終日運転(冷却休止しない)、A~C: A~C/パターン時間帯、d: 終日冷却休止
- A~C、いずれかのパターンに設定した場合は、必ず「モード3-95\_02: 冷却休止時間帯の設定」を設定してください。  
なお、設定したパターンの冷却休止時間帯が設定されていない場合は、終日運転(冷却休止しない)となります。

# モードキーの操作手順

## 加温休止時間帯の設定

3-95\_05

設定した時間帯に加温休止を行うことができます。(最大7時間帯/日)

操作 手順	キーの押し方 (選択ボタン)	キーボード表示	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ *1-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ/ダウン ボタン	ショウメイ モード *3-01	アップ/ダウンキーで、モード番号を「3」に変更します。
3	書き込み ボタン	ショウメイ モード 3-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ/ダウン ボタン	セツデンカンレン 3-95	アップ/ダウンキーで、項目番号を「95」に変更します。
5	書き込み ボタン	セツデンカンレン ..	書き込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	アップ/ダウン ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ *5	アップ/ダウンキーで、サブ番号を5に設定します。
7	書き込み ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ *A1	書き込みキーを押すと、加温休止時間帯の設定モードになります。 注) A1を設定する場合は、再度書き込みキーを押します。
8	アップ/ダウン ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ b3	アップ/ダウンキーで、設定する時間帯を表示させます。 例) b3: bパターン3回目 注) 以下、b3を開始: 9時15分、終了16時30分に設定する場合 の手順
9	書き込み ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ b3 カイシ 0000	書き込みキーを押すと、加温休止開始時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁: 時、下2桁: 分)
10	アップ/ダウン ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ b3 カイシ 0900	アップ/ダウンキーで、開始時刻(時)を表示させます。 例) 9時15分の「9」
11	書き込み ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ b3 カイシ 0900	書き込みキーを押すと、開始時刻(時)が設定され、開始時刻(分)の設定 モードになります。 (上2桁: 時、下2桁: 分)
12	アップ/ダウン ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ b3 カイシ 0915	アップ/ダウンキーで、開始時刻(分)を表示させます。 例) 9時15分の「15」
13	書き込み ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ b3 シュウリョウ 0000	書き込みキーを押すと、開始時刻(時分)が設定され、終了時刻(時)の設定 モードになります。 (上2桁: 時、下2桁: 分)
14	アップ/ダウン ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ b3 シュウリョウ 1600	アップ/ダウンキーで、終了時刻(時)を表示させます。 例) 16時30分の「16」
15	書き込み ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ b3 シュウリョウ 1600	書き込みキーを押すと、終了時刻(時)が設定され、終了時刻(分)の設定 モードになります。 (上2桁: 時、下2桁: 分)
16	アップ/ダウン ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ b3 シュウリョウ 1630	アップ/ダウンキーで、終了時刻(分)を表示させます。 例) 16時30分の「30」
17	書き込み ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ b4	書き込みキーを押すと、b3の加温休止時間帯が設定され、次の時間帯の設定 モードになります。
手順8~17を繰り返して、加温休止時間帯を設定してください。			
18	点検 クリア ボタン	カオンキョウシ ジ カンタイ b1	パターンA、b、Cの各時間帯表示中に、点検/クリアキーを2秒以上押し 続けると、設定中のパターンの全ての時間帯がクリアされます。 クリア後、パターンの先頭に戻ります。 例) 手順17の「b4」表示中に点検/クリアキーを2秒以上押し続け ると、b1~b7の設定がクリアされ、「b1」と表示されます。
19	終了 ボタン	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと、待機状態に戻ります。

- 設定できるパターンはA~Cの3つであり、各パターンには最大7回の時間帯を設定することができます。
- データの設定範囲は、00時00分~23時59分です。(00時00分以外の同時刻設定は、終日とします。)
- 同一パターン内の加温休止時間帯が重なった場合には、加温休止優先となります。  
例) 時間帯1: 9時~12時、時間帯2: 11時~18時の場合、9時~18時が加温休止となります。
- 本項目を設定後、「モード3-95\_06: 加温休止時間帯曜日別パターン設定」において、各曜日にに対して、A、b、C  
いずれかのパターンを設定することにより、特定の時間帯だけ加温休止することができます。

## 加温休止時間帯曜日別パターン設定 3-95\_06

「モード3-95\_05: 加温休止時間帯の設定」で設定した加温休止時間帯を曜日毎に指定することができます。

操作 手順	キーの押し方 (選択ボタン)	キーボード表示	内 容
1	モード 3ボタン	カオンヨクシ *1-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ/ダウン ボタン	ショウメイ モード *3-01	アップ/ダウンキーで、モード番号を「3」に変更します。
3	書き込み ボタン	ショウメイ モード 3-01	書き込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ/ダウン ボタン	セツデンカンレン 3-95	アップ/ダウンキーで、項目番号を「95」に変更します。
5	書き込み ボタン	セツデンカンレン ..	書き込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6	アップ/ダウン ボタン	カオンキョウシ ヨウビ *6	アップ/ダウンキーで、サブ番号を6に設定します。
7	書き込み ボタン	1: ニチヨウビ ワンテン 0	書き込みキーを押すと、加温休止時間帯曜日別パターン設定モードになります。 例) 日曜日、0: 終日運転 注) 変更しない場合は、再度書き込みキーを押してください。
8	アップ/ダウン ボタン	1: ニチヨウビ パ ターン A	アップ/ダウンキーで、設定するパターンを表示させます。 例) 日曜日、A: Aパターン時間帯
9	書き込み ボタン	2: ゲツヨウビ ワンテン 0	書き込みキーを押すと、データが設定され、次の曜日の設定モードになります。
手順8~9を繰り返して、各曜日のパターンを設定してください。			
10	終了 ボタン	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと、待機状態に戻ります。

### ●データの意味

#### ・曜日データ

1: 日 → 2: 月 → 3: 火 → 4: 水 → 5: 木 → 6: 金 → 7: 土 → End

#### ・パターンデータ

0: 終日運転(加温休止しない)、A~C: A~C/パターン時間帯、d: 終日加温休止

- A~C、いずれかのパターンに設定した場合は、必ず「モード3-95\_05: 加温休止時間帯の設定」を設定してください。  
なお、設定したパターンの加温休止時間帯が設定されていない場合は、終日運転(加温休止しない)となります。

# モードキーの操作手順

## 節電PC(ピークカット)期間の設定 3-95\_08

節電PC(ピークカット)機能を働かせたい期間を設定することができます。

操作 手順	キーの押し方 (選択ボタン)	キーボード表示	内 容
1		カオンヨクシ *1-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		ショウメイ モード *3-01	アップ/ダウンキーで、モード番号を'3'に変更します。
3		ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		セツデンカンレン 3-95	アップ/ダウンキーで、項目番号を'95'に変更します。
5		セツデンカンレン .	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6		セツデンPC キカン 8	アップ/ダウンキーで、サブ番号を8に設定します。
7		セツデンPC キカン カイシ *0701	書込みキーを押すと、節電PC(ピークカット)開始月日(月)の設定モードになります。(上2桁:月、下2桁:日) 注) 以下、開始:6月15日、終了:10月15日に設定する場合の手順
8		セツデンPC キカン カイシ *0601	アップ/ダウンキーで、開始月日(月)を表示させます。 例) 6月15日の"6"
9		セツデンPC キカン カイシ 0601	書込みキーを押すと、開始月日(月)が設定され、開始月日(日)の設定モードになります。 (上2桁:月、下2桁:日)
10		セツデンPC キカン カイシ 0615	アップ/ダウンキーで、開始月日(日)を表示させます。 例) 6月15日の"15"
11		セツデンPC キカン シュウリョウ *0930	書込みキーを押すと、開始月日(日)が設定され、終了月日(月)の設定モードになります。 (上2桁:月、下2桁:日)
12		セツデンPC キカン シュウリョウ *1030	アップ/ダウンキーで、終了月日(月)を表示させます。 例) 10月15日の"10"
13		セツデンPC キカン シュウリョウ 1030	書込みキーを押すと、終了月日(月)が設定され、終了月日(日)の設定モードになります。 (上2桁:月、下2桁:日)
14		セツデンPC キカン シュウリョウ 1015	アップ/ダウンキーで、終了月日(日)を表示させます。 例) 10月15日の"15"
15		セツデンPC キカン カイシ 0615	書込みキーを押すと、終了月日(日)が設定され、再び、開始月日(月)の設定モードになります。 変更する場合は、手順8以降の操作を繰り返してください。
16		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと、待機状態に戻ります。

- データの設定範囲は、開始、終了月日共に00月00日～12月31日です。
- 開始、終了月日共に00月00日以外の場合のみ、機能が有効となります。

## 節電PC(ピークカット)時間帯の設定 3-95\_09

節電PC(ピークカット)機能を働かせたい時間帯を設定することができます。

操作 手順	キーの押し方 (選択ボタン)	キーボード表示	内 容
1		カオンヨクシ *1-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2		ショウメイ モード *3-01	アップ/ダウンキーで、モード番号を'3'に変更します。
3		ショウメイ モード 3-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4		セツデンカンレン 3-95	アップ/ダウンキーで、項目番号を'95'に変更します。
5		セツデンカンレン .	書込みキーを押すと、サブ番号入力待ちの状態になります。
6		セツデンPC ジ カンタイ 9	アップ/ダウンキーで、サブ番号を9に設定します。
7		セツデンPC ジ カンタイ "A"	書込みキーを押すと、節電PC(ピークカット)時間帯の設定モードになります。 注) パターンAを設定する場合は、再度書込みキーを押します。
8		セツデンPC ジ カンタイ b	アップ/ダウンキーで、設定するパターンを表示させます。 例) b:パターンb 注) 以下、bを開始:9時15分、終了16時30分に設定する場合の手順
9		セツデンPC ジ カンタイ b カイシ 0900	書込みキーを押すと、節電PCの開始時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
10		セツデンPC ジ カンタイ b カイシ 0900	アップ/ダウンキーで、開始時刻(時)を表示させます。 例) 9時15分の"9"
11		セツデンPC ジ カンタイ b カイシ 0900	書込みキーを押すと、開始時刻(時)が設定され、開始時刻(分)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
12		セツデンPC ジ カンタイ b カイシ 0915	アップ/ダウンキーで、開始時刻(分)を表示させます。 例) 9時15分の"15"
13		セツデンPC ジ カンタイ b シュウリョウ 0900	書込みキーを押すと、開始時刻(時分)が設定され、終了時刻(時)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
14		セツデンPC ジ カンタイ b シュウリョウ 1600	アップ/ダウンキーで、終了時刻(時)を表示させます。 例) 16時30分の"16"
15		セツデンPC ジ カンタイ b シュウリョウ 1600	書込みキーを押すと、終了時刻(時)が設定され、終了時刻(分)の設定モードになります。 (上2桁:時、下2桁:分)
16		セツデンPC ジ カンタイ b シュウリョウ 1630	アップ/ダウンキーで、終了時刻(分)を表示させます。 例) 16時30分の"30"
17		セツデンPC ジ カンタイ "C"	書込みキーを押すと、bの節電PC時間帯が設定され、次の時間帯の設定モードになります。
手順8～17を繰り返して、節電PC時間帯を設定してください。			
18		セツデンPC ジ カンタイ "C"	パターン表示中に、点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、設定中のパターンの時間帯がクリアされます。 例) 手順17の"C"表示中に点検/クリアキーを2秒以上押し続けると、パターンCの設定がクリアされ、"C"と表示されます。
19		10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと、待機状態に戻ります。

- 設定できるパターンはA～Cの3つであり、各パターン毎に時間帯を設定することができます。
- データの設定範囲は、00時00分～23時59分です。(00時00分以外の同時刻設定は、終日とします。)
- 節電PS(ピークシフト)の開始時刻は、節電PC開始時刻の3時間前になります。
- 節電PCと節電PSの時間帯が重なった場合には、節電PCが優先となります。
- 従来仕様のPC(ピークカット)対象日および対象時間においては、本機能とは関係なく、従来仕様のPCが働きます。



# モードキーの操作手順

## 釣銭合わせ設定

4-01

注) コインメカニズムの機種によっては設定できない場合があります。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 32mm	カオンヨクシ 0-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ツリセンアワセ 4-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を4に設定します。
3	書込み	ツリセンアワセ 4-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	書込み		書込みキーを押すと、釣銭合わせの設定及びチューブの状態に応じて表示が変わります。
4-1	→	ツリセンアワセ ミセツテイ 0	左記の表示のときは釣銭合わせモードが設定されていないことを表します。
4-2	→	ツリセンアワセ カフソクナシ----	左記の表示のときは、増加チューブ、不足チューブ共にないことを表します。
4-3	→	ツリセンアワセ ゾウカ --	左記の表示のときは、増加チューブがあることを表します。
4-4	→	ツリセンアワセ フソク 10A 15	左記の表示のときは、増加チューブがなく不足チューブがあることを表します。 不足している最初のチューブ番号と不足枚数を表示します。 例) 10円自動補充チューブが15枚不足

(4-3で増加チューブがある場合の続き)

5	モード 32mm	ツリセンアワセ ゾウカ --	モードキーを押すと、増加チューブの払い出しを開始します。 払い出し終了後、チューブの状態に応じて表示が変わります。
5-1	→	ツリセンアワセ カフソクナシ----	払い出し終了後、増加、不足チューブ共に無い場合は、'-----'を表示します。
5-2	→	ツリセンアワセ フソク 10A 15	払い出し終了後、不足チューブがある場合は、不足している最初のチューブ番号と不足枚数を表示します。

(4-4、5-2で不足チューブがある場合の続き)

6	アップ ダウン	ツリセンアワセ フソク 50A 12	アップ・ダウンキーを押すと、次の不足チューブのチューブ番号と不足枚数を表示します。 例) 50円自動補充チューブが12枚不足
---	------------	--------------------	---

(終了時)

7	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。
---	----	-----------------------------	--------------------

(4-4、5-2、6で不足枚数クリア)

	点検 クリア	フソク 10A クリア 0	クリアキーを2秒以上押すと、不足枚数がクリアされます。 チューブ番号が'End'と表示されているときにクリアキーを2秒以上押すと全てのチューブの不足枚数がクリアされます。
--	-----------	---------------	--

チューブ番号	チューブ名	デ ー タ
10A	10円自動補充チューブ	0~98
50A	50円 //	99: 釣銭合わせなし
100A	100円 //	
500A	500円 //	
10H	10円手動補充チューブ	0~998
50H	50円 //	999: 釣銭合わせなし
100H	100円 //	
500H	500円 //	

## 釣銭枚数設定

4-02

注) コインメカニズムの機種によっては設定できない場合があります。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 32mm	カオンヨクシ 0-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ツリセンアワセ 4-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を4に設定します。
3	書込み	ツリセンアワセ 4-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ツリセンアワセ マイスウ 4-02	アップ・ダウンキーで、項目番号を2に変更します。
5	書込み	ツリセンアワセ マイスウ 10A 55	書込みキーを押すと、釣銭枚数設定モードになり、チューブ番号とデータを表示します。 例) 10円自動補充チューブ 55枚
6	アップ ダウン	ツリセンアワセ マイスウ 10A 21	アップ・ダウンキーで、データを変更します。
7	書込み	ツリセンアワセ マイスウ 50A 45	書込みキーを押すと、データが設定され、次のチューブ番号とデータを表示します。 例) 50円自動補充チューブ 45枚
手順6~7を繰り返し、各チューブの設定を行います。			
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

チューブ番号	チューブ名	デ ー タ
10A	10円自動補充チューブ	0~98
50A	50円 //	99: 釣銭合わせなし
100A	100円 //	
500A	500円 //	
10H	10円手動補充チューブ	0~998
50H	50円 //	999: 釣銭合わせなし
100H	100円 //	
500H	500円 //	

● 'End'と表示された場合には、最後のチューブまで表示したことを示し、アップ・ダウンキーを押すと、最初または最後のチューブ番号に戻ります。

## 釣銭モード設定

4-03

注) コインメカニズムの機種によっては設定できない場合があります。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 32mm	カオンヨクシ 0-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ツリセンアワセ 4-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を4に変更します。
3	書込み	ツリセンアワセ 4-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ツリセンアワセ モード' 4-03	アップ・ダウンキーで、項目番号を3に変更します。
5	書込み	ツリセンアワセ モード' シナイ 0	書込みキーを押すと、釣銭モード設定のモードになり、現在設定されているデータを表示します。 例) 0: 釣銭合わせを使用しない
6	アップ ダウン	ツリセンアワセ モード' チューブ'ザン 2	アップ・ダウンキーで、データを変更します。 例) 2: 自動チューブ残量モード
7	書込み	ツリセンアワセ モード' チューブ'ザン 2	書込みキーを押すと、データが設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●データの意味

- 0: 自動釣銭合わせを使用しない
- 1: 自動釣銭合わせモード (チューブインモード)
- 2: 自動チューブ残量モード

●自動釣銭合わせ機能のないコインメカニズムを使用している場合は、手順6~7で1 (自動釣銭合わせモード) または2 (自動チューブ残量モード) に設定すると、一時的にキーボード操作ができなくなります。

# モードキーの操作手順

## LED照明サンプル部調光レベル設定

4-52

LED照明を使用の際、調光レベルを変えることで、調光時のサンプル部の明るさを調節することができます。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3 <sup>2</sup> 5 <sup>3</sup>	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ツリセンアワセ "4"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を4に設定します。
3	書込み	ツリセンアワセ 4-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	LEDチョウコウLvサンプル 4-52	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を52に設定します。
5	書込み	LEDチョウコウLvサンプル 5	書込みキーを押すと、LED照明サンプル部調光レベル設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) 5:レベル5
6	アップ ダウン	LEDチョウコウLvサンプル 7	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 7:レベル7
7	書込み	LEDチョウコウLvサンプル 7	書込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●調光レベルの設定範囲は、1～7とします。  
(レベル5で約50%調光になり、値が大きいくほど明るくなります。)

## LED照明POSパネ部調光レベル設定

4-53

LED照明を使用の際、調光レベルを変えることで、調光時のPOSパネ部の明るさを調節することができます。

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3 <sup>2</sup> 5 <sup>3</sup>	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	ツリセンアワセ "4"-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を4に設定します。
3	書込み	ツリセンアワセ 4-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	LEDチョウコウLvPOSパネ 4-53	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を53に設定します。
5	書込み	LEDチョウコウLvPOSパネ 5	書込みキーを押すと、LED照明POSパネ部調光レベル設定モードになり、現在の設定値が表示されます。 例) 5:レベル5
6	アップ ダウン	LEDチョウコウLvPOSパネ 7	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) 7:レベル7
7	書込み	LEDチョウコウLvPOSパネ 7	書込みキーを押すと、変更値が設定されます。
8	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

●調光レベルの設定範囲は、1～7とします。  
(レベル5で約50%調光になり、値が大きいくほど明るくなります。)

## 機械管理番号設定

7-01

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3 <sup>2</sup> 5 <sup>3</sup>	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	キカイ カンリバ ンゴ ウ 7-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を7に設定します。
3	書込み	キカイ カンリバ ンゴ ウ 7-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	書込み	キカイ カンリバ ンゴ ウ 00000000	書込みキーを押すと機械管理番号の設定モードになり、上2桁の変更モードになります。
5	アップ ダウン	キカイ カンリバ ンゴ ウ 12000000	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) "12345678"の"12"
6	書込み	キカイ カンリバ ンゴ ウ 12000000	書込みキーを押すと、次の2桁の変更モードになります。
7	アップ ダウン	キカイ カンリバ ンゴ ウ 12340000	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) "12345678"の"34"
8	書込み	キカイ カンリバ ンゴ ウ 12340000	書込みキーを押すと、次の2桁の変更モードになります。
9	アップ ダウン	キカイ カンリバ ンゴ ウ 12345600	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) "12345678"の"56"
10	書込み	キカイ カンリバ ンゴ ウ 12345600	書込みキーを押すと、下2桁の変更モードになります。
11	アップ ダウン	キカイ カンリバ ンゴ ウ 12345678	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。 例) "12345678"の"78"
12	書込み	キカイ カンリバ ンゴ ウ 12345678	書込みキーを押すと、8桁の番号が設定されます。
13	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

## 商品コード番号設定

7-02

手順	キーの押し方 (選択ボタン)	リモコン表示部	内 容
1	モード 3 <sup>2</sup> 5 <sup>3</sup>	カオンヨクシ "0"-01	モードキーを押すと、モード番号入力待ちの状態になります。
2	アップ ダウン	キカイ カンリバ ンゴ ウ 7-01	アップ・ダウンキーを押して、モード番号を7に設定します。
3	書込み	キカイ カンリバ ンゴ ウ 7-01	書込みキーを押すと、項目番号入力待ちの状態になります。
4	アップ ダウン	ショウヒン コード 7-02	アップ・ダウンキーを押して、項目番号を2に設定します。
5	書込み	ショウヒン コード コラム "1" ----	書込みキーを押すと、商品コード番号の設定モードになり、1番コラムを表示します。
6	アップ ダウン	ショウヒン コード コラム 12 ----	アップ・ダウンキーを押して、コラム番号を変更します。 例) 12番コラムの商品コードを設定します。
7	書込み	ショウヒン コード コラム 12 0000	書込みキーを押すと、商品コード番号を表示し、上2桁の変更モードになります。
8	アップ ダウン	ショウヒン コード コラム 12 1200	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。
9	書込み	ショウヒン コード コラム 12 1200	書込みキーを押すとデータが設定され、下2桁の変更モードになります。
10	アップ ダウン	ショウヒン コード コラム 12 1234	アップ・ダウンキーを押して、データを変更します。
11	書込み	ショウヒン コード コラム 13 ----	書込みキーを押すと4桁の商品コードが設定され、次のコラムを表示します。
12	終了	10月23日(水) 12:34 T 567890	終了キーを押すと待機状態に戻ります。

# 故障コード番号とその内容及び処理方法

項目	故障コード	故障内容	チェックポイント	処理内容	処理後の確認	売却コラム			
コインメカニズム関連	10	コインメカニズム通信異常	通信ラインの中間コネクタ抜け確認	コネクタの断線、ユニット点検交換	各種コイン投入し、正常カウント 各種コイン投入し、返却スイッチ による正常払い出し	全コラム			
	11	アクセプター部の10円コイン詰まり	コインセレクターのコイン詰まり	コインセレクター点検交換 コインメカニズム点検交換					
	12	アクセプター部の50円コイン詰まり							
	13	アクセプター部の100円コイン詰まり							
	14	アクセプター部の500円コイン詰まり							
	15	返却スイッチ異常	返却スイッチの押され放し	コインメカニズム点検交換					
	16	コイン払い出し不良	払い出し部のコイン詰まり	詰まったコイン除去 コインメカニズム点検交換					
	17	コインメカニズムセーフティスイッチ異常	カセットチューブの装着状態点検	カセットチューブ装着、コインメカニズム点検交換					
	18	パルススイッチ異常	払い出し部のコイン詰まり	詰まったコイン除去、コインメカニズム点検交換					
	19	アクセプター異常	コインセレクターの装着状態点検	コインセレクター装着、コインメカニズム点検交換					
	20	10円エンプティースイッチ異常	釣銭切れセンサの点検	コインメカニズム点検交換	釣銭補充による釣銭切れランプの動作確認				
	21	50円エンプティースイッチ異常							
	22	100円エンプティースイッチ異常							
	23	500円エンプティースイッチ異常							
	24	コイン金庫満杯信号異常	金庫のコイン状態点検	コインメカニズム点検交換					
	25	10円金庫側通路コイン詰まり	金庫側通路点検						
	26	50円金庫側通路コイン詰まり							
	27	100円金庫側通路コイン詰まり							
	28	500円金庫側通路コイン詰まり							
	販売系関連	34	セレクションスイッチ復帰不良	売却ランプ点灯選択ボタン押され放し点検			選択ボタン点検交換	処理後、1分以上経過しても再発しないこと 処理した選択ボタンでテスト販売	該当コラム
		38	販売制御異常	払い出し部と搬送部点検	払い出し部と搬送部点検交換		テスト販売にて確認		
		41	払い出しモータ異常						
		1524	カウンタ未設定	グループ別カウンタの設定確認	グループ別カウンタの設定		故障コードの消灯確認		
		1530	商品搬送中停電	払い出し部と搬送部点検	払い出し部と搬送部点検交換		テスト販売にて確認		
		1576	カウンタ異常	カウンタ接続確認	カウンタユニット点検交換		カウント数表示にて確認	全コラム	
		0000	無販売管理による売却発生	無販売管理設定の確認	売却コラムの商品をテストキーにて全て払出す		商品が1本も残っていないことを確認	該当コラム	
		メモリ関連	50	時計データ異常	キーボードで現在時刻点検		現在時刻設定	キーボードで現在時刻確認	——
			51	メモリデータ異常	キーボードのデータ確認		全データ再設定	キーボードにて全データ確認	全コラム
53			機種設定異常	機種コード設定確認	機種コード設定	コラム販売にて、選択ボタンとコラムの対応を確認	——		
54	セレクションボタンの設定異常		コラムに対して選択ボタンの設定なし	コラムと選択ボタンの設定					
通信関連	61	セレクション表示制御端末異常	スレープ基板の点検	スレープ基板の点検交換	コインにより販売確認	全コラム			
	62	商品搬送部端末異常	通信ラインのコネクタ抜け確認	プリンターの点検交換	プリンター操作				
	64	プリンター端末異常	プリンターのコネクタ抜け確認				キーボードの点検交換	キーボード操作及び、正常表示確認	
	67	キーボード端末異常	キーボードのコネクタ抜け確認						
	71	ビルバリデータ端末異常	通信ラインの中間コネクタ抜け確認	コネクタの断線、ユニット点検交換					
	74	IDカード端末異常							
	78	ポイントカード端末異常							
ビルバリデータ関連	80	紙幣詰まり	紙幣詰まり確認	詰まり紙幣の除去	紙幣の挿入、返却 故障コードの消灯確認	——			
	81	紙幣払い出し異常	金庫より、紙幣を回収する	紙幣回収					
	82	紙幣金庫満杯							
	83	スタッカー異常							
	84	紙幣識別部異常							
	85	ビルバリデータセーフティスイッチ異常					識別部の開閉状態確認	識別部の裏ブタを開める	
	86	紙幣金庫開き放し					裏ブタの開閉状態確認	裏ブタを開める	
	87	紙幣引き抜き異常					紙幣の引き抜きを検知、紙幣詰まり確認	30分放置もしくは裏ブタの開閉を行う	
	冷却加温関連	90					冷却機構異常	スレープ基板のコネクタ抜け確認 冷却ユニットの点検	スレープ基板の点検交換 冷却ユニットの点検交換
91		加温機構異常			スレープ基板のコネクタ抜け確認 加温ユニットの点検	スレープ基板の点検交換 加温ユニットの点検交換	処理後、1日以上経過しても再発しないこと		
96		メインドアスイッチ異常	メインドアスイッチの状態確認	メインドアスイッチの点検交換	メインドアの開閉による故障コードの消灯確認	故障コードの消灯確認	——		
500		コンデンサ目詰まり警告	コンデンサの状態確認	コンデンサの清掃点検	キーボードの点検クリアキーによる故障コードのクリア またはキーボードのコンデンサ異常スイッチを押す				
501		HOT/COLD設定異常	冷却加温切換えスイッチ確認、 中継コネクタの抜け確認	設定可能な組み合わせに変更、コネクタ接続					
502		庫内ファン1ロック	庫内1ファンモータ回転状態確認	コネクタ接続 ファンモータの点検交換 注) 処置後は必ず電源ON・OFFによる リセットを行ってください。					
503		庫内ファン2ロック	庫内2ファンモータ回転状態確認						
504		庫内ファン3ロック	庫内3ファンモータ回転状態確認						
505		庫内ファン4ロック	庫内4ファンモータ回転状態確認						
506		コンデンサファンロック	コンデンサファンモータ回転状態確認	コネクタ接続 サーミスタの点検交換 注) 処置後は必ず電源ON・OFFによる リセットを行ってください。	故障コードの消灯確認				
550		コンデンササーミスタ(0000)異常	コンデンササーミスタの中間コネクタ抜け確認						
552		庫外サーミスタ(0002)異常	庫外サーミスタの中間コネクタ抜け確認						
553		庫外サーミスタ2(0003)異常	庫外サーミスタ2の中間コネクタ抜け確認						
555		庫内1エバサーミスタ(0100)異常	庫内1エバサーミスタの中間コネクタ抜け確認						
560		庫内2エバサーミスタ(0200)異常	庫内2エバサーミスタの中間コネクタ抜け確認						
565		庫内3エバサーミスタ(0300)異常	庫内3エバサーミスタの中間コネクタ抜け確認						
559		庫内1サーミスタ(0104)異常	庫内1サーミスタの中間コネクタ抜け確認						
564		庫内2サーミスタ(0204)異常	庫内2サーミスタの中間コネクタ抜け確認						
569		庫内3サーミスタ(0304)異常	庫内3サーミスタの中間コネクタ抜け確認						
574	庫内4サーミスタ(0404)異常	庫内4サーミスタの中間コネクタ抜け確認							
その他	1519	加温コンプレッサ異常	リレー基板のコネクタ抜け確認 加温コンプレッサの点検	リレー基板の点検交換 加温コンプレッサの点検交換	処理後、1日以上経過しても再発しないこと	プリント動作にて確認			
	1030	プリンター部異常	プリンターの点検	プリンター点検交換					
	1031	プリンター部モーターロック	紙詰まり確認	紙詰まり、異物の除去 プリンター点検交換					

※注意：機種によっては未使用の故障コードがあります。

：ユニット、部品の点検交換は、本体の電源を切った状態で行ってください。